

平成28年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

近年の地域社会では、少子高齢化や核家族化の進行により、地域の連帯感や地域における人間関係の希薄化が進む中で、生活困窮者や高齢者・児童・障害者等への虐待、社会的孤立など、複合的かつ多様な課題を抱える人々の存在が顕在化し、地域コミュニティの再生とともにその対策が大きな課題となっている。そのような社会状況の中、本協議会では、「新・地域福祉活動計画スクラム'18」を活動指針とし、「すべての人が地域で個性を尊重しあい、支えあい、共に生きる安心と活力の福祉コミュニティの実現」の基本理念のもと、積極的に福祉課題と向き合い、地域福祉の向上及び活性化を目指し、事業を展開してきた。

本年度は、改正社会福祉法（平成29年4月施行）の成立により、社会福祉法人の組織・事業体制の見直しが求められることとなり、本協議会においても、定款や諸規程の改正、新役員・評議員選任の準備など、施行に向けた組織体制を整備するとともに、マイナンバー制度やストレスチェックの実施など法令に基づいた新たな制度を導入した法人運営を行った。

基幹型地域包括支援センターでは、本年度より東大阪市内の担当区域が見直され、新たな区域で、より地域に密着した高齢者の総合相談窓口の拠点としてスタートを切った。また、平成29年4月より介護保険における全国一律のサービスから東大阪市独自のサービス「介護予防・日常生活支援総合事業」へと移行することにより、行政や関係機関等と事業素案の協議を重ね、要支援者に対して最も効果的かつ効率的なサービス提供を可能とするための実施要綱の策定に取り組んだ。

社協地域担当職員（COW）とコミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、地域の福祉組織が取り組む活動や複合的かつ多様な課題を抱えている方に対して、適切な助言や課題への解決が円滑に進むように各関係機関等と調整を行い、協働し実践していくためのパイプ役として、その地域の資源を活用した支援を積極的に実施した。また、高齢者地域支えあいセンター事業においては、地域に住む高齢者を見守る仕組みづくりの構築を目指し、市内の企業・団体等へ赴き、事業の趣旨、活動内容などの啓発や支援者の養成活動を行い、多数の賛同をいただき、協定締結に至った。

本協議会が運営する3カ所の老人センターでは、老人センターとしての役割を担いつつ、地域福祉活動の拠点となるべく、地域福祉の新たな担い手を発掘するための講座や、社会福祉施設などで活躍するボランティアの育成を行い、地域交流の場として、老人クラブや近隣学校の児童と世代を超えた交流事業を展開した。

その他、玉串保育園運営や当事者団体への支援、災害ボランティアセンター機能強化など多面的な事業展開を行った。

以下、平成28年度の事業計画に掲げた重点事項の進捗状況について報告する。

1. 小地域ネットワーク活動推進事業が、45全ての校区福祉委員会で取り組まれており、校区毎に特色を活かした様々な支援や新たな地域活動が展開されている。こうした中、概ね各リージョン区に配置された社協地域担当職員（COW）は、地域課題の解決のため、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体の活動に対する支援を行った。

また、「地域福祉ネットワーク推進会議」では、高齢・障害・児童の分野を超えて専門機関相互の信頼関係の構築（顔の見える関係づくり）に努め、今年度で5年目を迎えた。分野を超えた専門機関が集う地域福祉ネットワーク推進会議で構築された顔の見える関係から、気軽に相談できる関係へと発展したことで、多職種によるスムーズな連携支援に繋がりが支援の幅が広がったと報告があり、今後も継続した会議の開催を希望する声が寄せられている。

2. ボランティア・市民活動センターでは、昨年に引き続き地域型ボランティア養成講座を実施し、老人センター機能に加え、より地域に根ざした身近なボランティア活動の拠点として、気軽にボランティア活動に参加しやすい体制づくりをすすめた。

また、常設型災害ボランティアセンターとして、市内の社会福祉施設管理者及び職員に向けた災害研修を東大阪市福祉企画課と共催で開催したほか、東大阪市の総合防災訓練、校区で実施している自主防災会への参加をはじめ、防災とボランティア週間、東日本大震災の復興啓発イベントを危機管理室と共催で開催するなど、災害ボランティアセンターの啓発活動に努めた。

3. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され、平成24年度からCSWと社協地域担当職員（COW）が合同で開催している連絡会や研究会では、情報を共有し事例検討を行い、地域の視点からより良い支援を行うことができるように、連携強化を図るとともにスキルアップに取り組んだ。また、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」においても積極的に協力し、分野を超えた専門機関のネットワークづくりを行った。

4. 地域包括支援センターは、一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目指し、市内22カ所に設置されている。うち本協議会が運営する2カ所は基幹型の役割を担っており、他の地域包括支援センターの取りまとめやセンターの後方支援を行っている。

その中でも今年度は、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携を取り、高齢者を支援する仕組みづくりの取り組みを行った。また、10月より各地域包括支援センターに配置された生活支援コーディネーターは、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携し、地域の高齢者の生活にかかる課題を共有し、支援していく体制づくりに取り組むための地域ケア会議「高齢者生活支援等会議」のコーディネーター役（とりまとめ役）となって会議を開催した。

5. 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）は、新規契約を72件締結し、利用件数は367件となった。支援計画に基づき、サービス派遣は関係機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供できた。一方、死亡、施設入所、親族や選任された成年後見人等の管理などにより、サービスを終了するケースが41件あった。終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等の不明により、手続きに時間を要するケースが多くあった。

6. 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業において、福祉事務所から対象者の支援事業利用申請兼同意書を受け、契約を13件締結した。また、利用者への定期的な訪問により生活状況の把握ができ、生活課題の解決のために、福祉事務所等の関係機関と連携を図った。

7. 指定管理者として運営している3カ所の施設（角田総合老人センター、五条老人センター、高井田老人センター）については、従来の老人福祉センターとしての機能に加え、シニア地域活動実践塾などで学んだ知識をボランティア活動に生かせる教養講座や教室を開催し、介護予防活動の推進や地域型ボランティアの育成に取り組んだ。

8. 地域で元気な高齢者等が互いに支え合える仕組みづくりを広げていく「高齢者地域支え合いセンター事業」では、ワンコイン生活サポート事業における援助会員を55人が新規登録し、サービスの充実強化を図った。SOSオレンジネットワークにおいてはQRコードシールの配布に伴い認知症高齢者の登録増加を促進し、77人が新規登録された。また警察や関係機関との会議などの開催により連携強化を図るとともに、SOSオレンジネットワーク、事業所ふくしネットワークの協力事業所を開拓し、それぞれ合計66社、22社となった。他に地域住民への認知症サポーター養成講座の開催を啓発し、今年度は3,923人が受講され、多くの市民へ認知症の理解を促すことができた。

I. 法人運営

1. 組織の充実

(1) 三役会・理事会・評議員会の開催

①三役会の開催

開催日	会議名	案 件
5/9	三役会	①事務局体制について ②検討委員会について ③理事会・評議員会について ④職員採用試験について
6/21	三役会	①検討委員会について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任について ③職員採用試験について ④共同募金街頭募金について
7/26	三役会	①理事会・評議員会について ②改正社会福祉法について ③職員採用試験委員会について
9/16	三役会	①敬老事業について ②共同募金街頭啓発について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて

開催日	会議名	案 件
10/18	三 役 会	①共同募金街頭啓発について ②ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ③職員採用試験について ④改正社会福祉法について
11/21	三 役 会	①理事会・評議員会について ②共同募金街頭啓発について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ④職員採用試験について
12/ 9	三 役 会	①理事会について ②市立総合福祉センターの改修工事について ③社協職員採用試験について
1/16	三 役 会	①職員採用について ②理事会について
2/21	三 役 会	①理事会・評議員会について ②平成28年度 共同募金実績について
3/15	三 役 会	①新規採用職員について ②理事会・評議員会について

②理事会の開催

開催日	会議名	案 件
5/30	第254回理事会	①平成27年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ②平成27年度 一般会計収支決算認定の件 ③平成27年度 事業報告の件 ④東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの件 ⑤評議員退任・選任の件
8/ 3	第255回理事会	①再雇用嘱託職員に関する規則の件 ②東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任の件 ③評議員退任・選任の件 ④第11回東大阪市ボランティア基金チャリティー事業開催の件 ⑤平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①平成28年度 共同募金運動実施の件
12/ 7	第256回理事会	①評議員退任の件 ②平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ③定款改正の件 ④理事・監事・評議員の選任に関する規程一部改正の件 ⑤会員規程一部改正の件 ⑥評議員選任・解任委員会運営細則制定の件 ⑦評議員選任・解任委員選定の件 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①平成28年度 共同募金運動実績（中間）報告の件
1/26	第257回理事会	①新評議員候補者推薦の件 ②役員等の報酬に関する規程一部改正の件 ③会長及び常務理事専決規程制定の件 ④評議員選任・解任委員選任の件

開催日	会議名	案 件
3/29	第258回理事会	①評議員選任の件 ②理事退任の件 ③平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ④事務局規程一部改正の件 ⑤平成29年度 会員募集の件 ⑥平成29年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑦平成29年度 事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 ⑧第25回東大阪市社会福祉大会の件 ⑨石川基金活用の件 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①平成28年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成29年度 東大阪地区募金会収支予算（案）の件 ③会則一部改正の件

③評議員会の開催

開催日	会議名	案 件
5/30	第205回評議員会	①評議員退任・選任の件 ②東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの件 ③平成27年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ③平成27年度 一般会計決算認定の件 ④平成27年度 事業報告の件
8/3	第206回評議員会	①再雇用嘱託職員に関する規則の件 ②東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任の件 ③評議員退任・選任の件 ④第11回東大阪市ボランティア基金チャリティー事業開催の件 ⑤平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①平成28年度共同募金運動実施の件
12/7	第207回評議員会	①平成28年度歳末たすけあい運動配分事業の件 ②定款改正の件 ③理事・監事・評議員の選任に関する規程一部改正の件 ④会員規程一部改正の件 ⑤評議員選任・解任委員会運営細則制定の件 ⑥評議員選任・解任委員選任の件 ⑦評議員退任の件 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①平成28年度共同募金運動実績（中間）報告の件
3/29	第208回評議員会	①評議員選任の件 ②理事退任の件 ③平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ④事務局規程一部改正の件 ⑤平成29年度 会員募集の件 ⑥第25回東大阪市社会福祉大会の件 ⑦石川基金活用の件 ⑧平成29年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑨平成29年度 事業計画（案）及び一般会計予算（案）の件 東大阪地区募金会 第3回評議員会 ①平成28年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成29年度 東大阪地区募金会収支予算（案）の件 ③会則一部改正の件

④会計監査の開催

開催日	内 容
5/24	社協の事業実施状況及び予算執行状況、決算報告

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	内 容
2/27	評議員選任の件

(2) 委員会の開催

①総務委員会

開催日	案 件
5/24	①賛助会員について ②平成27年度 一般会計補正予算（第2回）について ③平成27年度 一般会計決算報告について ④平成27年度 事業報告について
7/13	①賛助会員中間報告について ②平成28年度 共同募金運動の実施について ③平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業の実施について
11/24	①賛助会員中間報告について ②平成28年度 共同募金運動中間報告について ③平成28年度 歳末たすけあい募金の配分について
3/22	①賛助会員収入状況報告について ②平成28年度 共同募金運動実績報告について ③平成28年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④平成29年度 賛助会員募集依頼について ⑤平成29年度 東大阪市受託事業等契約締結の件 ⑥平成29年度 事業計画（案）及び一般会計予算（案）について

②ふくし事業委員会

開催日	案 件
5/18	①平成27年度 事業報告（案）について ②平成27年度 決算報告（案）について
11/22	①高齢者地域支え合いセンター事業について ②振り込め詐欺、悪質商法被害防止について ③日常生活自立支援事業・市民後見推進事業について ④地域包括支援センター事業について ⑤高齢者地域支え合いセンター事業における顕彰事業について
3/17	①平成29年度 受託事業等契約（案）について ②平成29年度 事業計画（案）について ③平成29年度 予算（案）について

③玉串保育園経営委員会

開催日	案 件
5/17	①平成27年度 玉串保育園事業報告について ②平成27年度 玉串保育園第2回補正予算について ③平成27年度 玉串保育園決算報告について
3/10	①平成29年度 玉串保育園事業計画（案）について ②平成29年度 玉串保育園予算（案）について

④広報事業委員会

開催日	案 件
8/23	第105号広報誌について
3/17	第106号広報誌について

⑤ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5/23	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤平成27年度事業報告及び決算報告（案） ⑥善意銀行事業「夏季林間学校」の実施について ⑦第11回ボランティア基金チャリティー事業について（チャリティーイベント）
7/25	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（障害者（児）1日レクリエーション）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤善意銀行事業「交歓ソフトボール大会」「合同運動会」の払い出しについて ⑥ボランティア基金ダイレクトメールの発送について ⑦第11回ボランティア基金チャリティー事業の進捗状況報告（チャリティーイベント）
11/11	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメール中間報告） ③善意銀行関係（交歓ソフトボール大会・合同運動会報告） ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤善意銀行「ねたきり高齢者見舞品」贈呈事業について ⑥第11回ボランティア基金チャリティー事業の進捗状況報告（チャリティーイベント）
3/21	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業） ④ファミリー・サポート・センター事業現況報告 ⑤災害ボランティアセンター関係報告（災害研修、防災とボランティア週間、東日本大震災防災啓発イベント） ⑥善意銀行関係（障害者（児）1日レクリエーション、夏季林間学校の実施について） ⑦平成29年度事業計画（案） ⑧平成29年度予算（案） ⑨第11回ボランティア基金チャリティー事業の報告について（チャリティーイベント）

⑥福祉と共生のまちづくり推進委員会

開催日	案 件
7/15	高齢者問題 ①東大阪市における高齢社会の現状と今後の予測 ②高齢社会における課題
3/6	高齢社会における在宅介護の課題について

⑦職員採用試験委員会

開催日	案 件
7/26	①委員長・副委員長の選任について ②職員採用試験実施要項（案）について ③試験配点について ④小論文試験及び集団討論について ⑤面接試験の面接者の選任について ⑥玉串保育園について
11/21	①第一次試験結果と合否判定について ②第二次試験について
12/9	①第二次試験実施報告 ②合否判定について

2. 事業の推進

(1) 事業実施に伴う委員会の設置

①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会

開催日	案 件
8/26	開催要項・予算・対象者の把握方法について 対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクション・パンフレット作成について

(2) 事務局体制の充実

①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携

局次長会議（随時）、施策調整会議（毎月）、所属連絡会議（毎月）、三人センター連絡会議

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
6/14	①「東大阪ふくしだより」第105号（10月1日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討
12/19	①「東大阪ふくしだより」第106号（4月15日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討

(3) 職員研修会の実施

①職員研修会（人権研修）

開催日	内 容
1/23	「ことば・表現・差別」について考える
1/26	講師：東大阪市人権啓発課 浅岡 美和 氏

②社会福祉施設従事者研修会

開催日	内 容
8/23	内容：防災学習について（東大阪市消防局防災学習センターでの体験研修）
11/25	内容：災害時のこころのケア ～災害時の心理的影響について考える～ 会場：日本赤十字社大阪府支部

(4) 情報の発信

①「東大阪ふくしだより」（福祉情報、善銀ニュース）等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を年2回編集発行（部数：210,000部）し、全戸配布した。市内の福祉に密着した情報や特集記事では、70回目を迎えた赤い羽根共同募金や、地域の身近な相談窓口である地域包括支援センターでの取り組みを取り上げ、事業の啓発活動についても掲載した。また、ボランティア基金チャリティー事業・高齢者地域支え合いセンター事業のほか、本協議会が主催、共催するイベントのPRに活用し啓発を行った。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

NO.	発行日	主 な 内 容
105号	10/1 (全戸配布)	平成28年度赤い羽根共同募金紹介、日赤募金お礼、社会福祉協議会新役員紹介、賛助会員募集、平成27年度社会福祉協議会決算報告、高齢者地域支え合いセンター事業紹介、認知症カフェ紹介、〈特集記事〉「70回目のありがとう！」東大阪のまちをよくする仕組み～赤い羽根共同募金～・いきいきネット相談支援センター・、石切校区福祉委員会活動紹介、民生委員・児童委員活動紹介、老人センターボランティアグループ及び事業紹介、ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催案内、ファミリー・サポート・センター紹介、善意銀行、各種催しの開催案内

NO.	発行日	主 な 内 容
106号	4/15 (全戸配布)	楽しくトライ体操紹介、平成29年度社会福祉協議会事業計画・予算、平成28年度共同募金運動・歳末たすけあい運動報告、ファミリー・サポート・センター紹介、市民後見人について、高齢者地域支え合いセンター事業、認知症サポーター養成講座及びワンコイン生活サポーター養成講座紹介、市民後見活動の紹介、〈特集記事〉～地域包括支援センターからのお知らせ・一覧紹介、介護者家族の会紹介、民生委員・児童委員活動紹介、いきいきネット相談支援センター紹介、加味内校区福祉委員会活動紹介、ボランティア・市民活動センターからのお知らせ、善意銀行、ボランティア保険案内、特殊詐欺関連

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本協議会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・事業毎の行事

予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報が見やすく、簡単に見られるように改善を行い市民の理解と協力・参加を得た。

③パンフレット等の発行及び配布

○平成27年度 東大阪市社会福祉協議会 事業・決算報告書

○平成28年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習の受け入れ

○関西福祉科学大学4回生、同志社大学3回生：計2名 8月26日～10月3日：全24日間

(6) 会議及び研修等への参加

①大阪府市町村社会福祉協議会連合会会長会及び事務局長会会議 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
大阪府共同募金会 理事会	5/26,3/27	薬業年金会館
大阪府共同募金会 募金推進部会	6/20	薬業年金会館
市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	7/7,2/2	大阪社会福祉指導センター
河南ブロック社協連合会会長・事務局長・職員合同研修会	7/13,11/30,3/7	大阪狭山市立老人福祉C
市町村社協連合会事務局長会議	9/1	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会役員事務局長会議	11/10,1/25	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会役員会議	11/10	大阪社会福祉指導センター
大阪府社会福祉大会	11/16	大阪国際交流センター
大阪府共同募金会 事務局長会	1/17	大阪府社会福祉会館

②担当職員研修 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新人職員のためのサービスマナーセミナー	4/20	大阪社会福祉指導センター
新任職員研修会	4/28～5/31の間(計5回)	大阪府社会福祉会館
高齢者虐待対応研修会	5/16	大阪府社会福祉会館
生活福祉資金担当者新任研修	5/27	大阪府社会福祉会館
ビジネスセミナー	6/9～6/23の間(計3回)	クリエイション 京東大阪
社会福祉協議会全国会議	6/9,10	全国社会福祉協議会
地域包括ケアシステムに関する研修会	6/24	大阪府社会福祉会館
地域福祉コーディネーター基礎研修	6/27～8/2の間(計5回)	大阪社会福祉指導センター
ファシリテーション研修	6/28,29	大阪社会福祉指導センター
地域包括支援センター職員基礎研修	6/28～10/12の間(計4回)	京都テルサ
認知症キャラバン・メイト養成研修	7/1	大阪赤十字会館

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
生活支援コーディネーター養成研修	7/11	大阪府社会福祉会館
総務部専門担当職員研修	9/26	大阪社会福祉指導センター
社会福祉施設職員研修	9/21～10/25の間(計3回)	大阪社会福祉指導センター
地域包括支援センター実践能力向上研修	10/18	京都テレサ
認知症の疾患別ケアと地域支援研修会	10/19	大阪バードサイドビル
実習指導者講習	11/11～11/13の間(計3回)	関西大学
市町村社協管理職員研修	12/4～12/6まで(計3回)	ロフォス湘南
災害ボランティア等々の環境整備研修会	2/13	日本消防会館
自殺防止サポーター養成講座	2/22	大阪府人権協会
苦情解決第三者委員研修会	3/3	大阪社会福祉指導センター

③日常生活自立支援事業・市民後見推進事業関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新任者研修	6/7,21	大阪府社会福祉会館
成年後見審査申立審査会(市長申立)	6/8,8/28,11/25,2/24	東大阪市役所
市民後見人養成講座選考委員会	7/23,10/3,3/5	大阪府社会福祉会館
生活支援員会議	9/8,12/8,3/8	大阪府社会福祉会館
専門員会議	9/8,12/8,3/8	大阪府社会福祉会館
市民後見人受任調整会議	10/22	大阪社会福祉指導センター
マッセ市民セミナー	12/24	大阪社会福祉指導センター
事業関係機関連絡会議	3/18	八尾市社会福祉協議会

④玉串保育園関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
東大阪私立保育会 保育士研修	5/10,6/20,9/9,10/24,11/7,11/15,11/28,2/28	東大阪市立総合福祉センター 他
調理関係研修	6/6,8/3,10/26,2/15,2/27	東大阪市保健所 他
災害対策管理者研修	7/13	東大阪市保健所
大阪府保育士会 保育士研修	7/19,7/29,8/5,2/15	TKP大阪心斎橋
表現活動入門セミナー	7/28	天満研修センター
応急手当普及員講習	8/17～8/19の間(計3回)	東大阪市消防防災センター
「よい子ネット」講習会	8/23	薬業年金会館
実技(うた・あそび・運動)講習	8/24	京都音楽センター
虐待・発達障害に関する講習会	10/25	ユトリート東大阪
保育士スキルアップ講座	10/26	大阪府立男女共同参画・青少年センター
保育士管理職セミナー	10/28,29	ホテルイティズ 新大阪
感染症対策講習	11/8	クレオ大阪
リスクマネジメントに関する研修	11/21	大阪社会福祉指導センター
企業トップクラス研修会	12/7	ホテルアウィーナ大阪
衛生推進者養成講習	1/23	エル大阪
保育の質を高める研修会	2/8	宝塚ソリオホール
労務管理セミナー	2/24	薬業年金会館

(7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 128組織体加入
 ②賛助会員加入状況 4,571件 7,561,835円

II. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

1. 福祉組織推進グループ

(1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- | | | |
|------------|-----------|-----------------|
| ○赤十字奉仕団 | ○老人クラブ連合会 | ○校区福祉委員会連合会 |
| ○母子寡婦福祉会 | ○介護者家族の会 | ○福祉施設団体連絡会 |
| ○身体障害者福祉協会 | ○手をつなぐ親の会 | ○遺族会 |
| ○傷痍軍人会 | ○原爆被害者の会 | ○人権擁護委員会 |
| ○福祉施設会 | ○高齢者介護施設会 | ○保護司会 |
| ○更生保護女性会 | ○私立保育会 | ○民生委員児童委員協議会連合会 |
| ○ボランティア連絡会 | | |

②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

③府社協等関係機関との連携協力

④他団体等が行う事業に対する後援

(2) 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している5つの調査を本年度も実施した。

- | | | |
|------------------|---|---------------------|
| ①ダイヤモンド婚・金婚夫婦の調査 | → | ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの開催 |
| ②敬老事業対象者調査 | → | 敬老事業の実施 |
| ③ひとり暮らし高齢者調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ④高齢者世帯調査 | → | 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ⑤ねたきり高齢者の調査 | → | 訪問相談事業 |

(3) 福祉事業の充実

①高齢者福祉対策事業の展開

○敬老事業：各校区福祉委員会で実施

○平成28年度ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

開催日：平成28年10月22日（土） 東大阪立総合体育館 東大阪アリーナ

対象者：ダイヤモンド婚夫婦—177組、金婚夫婦—1, 106組

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

本協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」および「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布した。

- ・対象・・・配偶者及び親族、その他の人と住居を共にしないでひとりで生活をしている、満65歳以上の高齢者
 - ・調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。
 - ・実施時期・・・2月～4月
 - ・ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・14, 898人）※数字は平成27年度の実績
 - ・高齢者世帯（対象世帯数・・・8, 372世帯）※数字は平成27年度の実績
- ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）
- ・ねたきり高齢者（対象世帯数・・・210世帯）※数字は平成27年度の実績

(4) 児童福祉対策事業の推進

①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催

と き：平成28年7月30日（土）

ところ：兵庫県淡路島 イングランドの丘

参加者：市内在住のひとり親家庭 計32人（大人16人+子ども16人）

②保育園児と施設の交流

軽費老人ホーム「玉美苑」の高齢者と玉串保育園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承等、世代間交流やふれあいを行った。

(5) 低所得家庭対策事業の推進

①平成28年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	10	13	3	1	9	10	6
金額	4,368,000	8,344,000	679,000	70,000	828,000	3,703,000	4,154,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	9	16	16	9	17	119	
金額	3,896,000	7,997,000	6,534,000	4,502,000	8,664,000	53,739,000	

②平成28年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	3	1	3	2	0	0	1
金額	1,500,000	300,000	1,600,000	810,000	0	0	450,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	1	0	1	0	2	14	
金額	267,000	0	178,000	0	539,000	5,644,000	

③平成28年度 緊急小口資金貸付報告

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	3	2	1	3	4	5	2
金額	250,000	200,000	51,000	300,000	384,000	460,000	200,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	5	1	3	2	1	32	
金額	410,000	100,000	229,000	200,000	100,000	2,884,000	

(6) 受託事業の推進

①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

平成28年度 自動車運行業務報告

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運行日数	9	14	14	10	4	9	18	22	6	14	10	12	142
走行距離 (km)	670	1,770	1,460	1,030	320	990	1,820	2,330	510	1,470	930	1,110	14,410
乗人数	283	419	452	340	127	285	551	684	140	390	305	355	4,331

(7) 当事者組織活動の推進

①老人介護者家族の会活動の支援

老人介護者家族の会「ふれあいネットワーク」は、“介護者がひとりで悩まずに手をつなぎ、お互いが不安や悩みを話し合い、情報や意見を交換するとともに、介護をする上で必要な知識や技術を学ぶ”ことを目標に平成6年4月20日に結成された。本協議会としても設立当初から介護者家族の会の事務局として積極的な援助を行っている。

○機関紙「昂（すばる）」の編集発行（年4回発行）

○地区別交流会及び相談例会等の開催

②日帰りリフレッシュ事業の実施（「秋の日帰りツアー」）

と き：平成28年10月26日（水）

ところ：奈良方面 参加人数：35人

(8) 校区福祉委員会活動の推進

①校区福祉委員会連合会・研修会等の開催

於：社協会議室、ライティホール

開催日	事業名	内 容
4/26	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①校区福祉委員会連合会事業報告・計画について ②避難行動要支援者名簿（旧：災害時要援護者登録台帳）の更新について ③市高齢者詐欺被害防止事業について ④地域包括支援センターの担当地域の見直しと拡充について
6/10	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ①市高齢者詐欺被害防止事業について ②地域の高齢者への生活支援に係る会議（仮称）への委員推薦について ③社協賛助会員の募集について ④敬老事業について ⑤ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑥小地域ネットワーク活動研修会について
8/5	役員会 委員長会議	委員長会議議案の事前打合せ ①障害者差別解消法について ②敬老事業について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ④歳末たすけあい運動配分事業について ⑤ボランティア基金 チャリティー事業について ⑥校区福祉委員会連合会研修会について
9月	敬老事業実施	<敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで）>
10/24	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打ち合わせ ①子ども虐待防止推進月間 子育て講演会について ②市介護予防・日常生活支援総合事業について ③歳末たすけあい運動配分金事業について ④校区福祉委員会連合会研修会について ⑤小地域ネットワーク活動推進事業について
11/29	研修会	小地域ネットワーク活動研修会：ライティホール 「さまざまな活動から見る福祉のまちづくり」 ①基調講演「福祉のまちづくり」 ②事例報告Ⅰ「共に認め合うまちづくり（障害の理解）」 ③事例報告Ⅱ「子どもをまもるまちづくり」 ④事例報告Ⅲ「交通安全は安心なまちづくりの第一歩」 ⑤想いと力を合わせる組織づくり（協働による組織づくりの重要性） 119名参加
2/ 2	全体会議 交流会	①善意銀行事業「交通遺児激励金」の給付について ②校区福祉委員会連合会 役員改選について ③校区福祉委員長及び女性代表委員の就任状況報告書について ④平成29年度校区福祉委員会活動助成金申請書について ⑤小地域ネットワーク活動について
2/ 8	研修会	小地域ネットワーク活動リーダー研修会：大阪国際交流センター 「地域包括ケアシステムの推進と小地域福祉活動の役割の重要性」 84名参加

開催日	事業名	内 容
3/4	研修会	校区福祉委員会連合会研修会：布施駅前リージョンセンター夢広場 ①活動実践報告：枚岡西校区福祉委員会 花園北校区福祉委員会 長瀬南校区福祉委員会 一般参加含123名参加

②敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- 敬老大会実施校区 …… 34校区福祉委員会
- 敬老会実施と記念品配布 …… 5校区福祉委員会
- 記念品配布 …… 6校区福祉委員会

2. ボランティア市民活動推進グループ

(1) ボランティア・市民活動の推進

①需給調整事業

○受付内容別件数

合 計	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他
1,245(100.0%)	100(8.0%)	564(45.3%)	100(8.0%)	477(38.4%)	4(0.3%)

ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは1,245件で月平均103件となった。「活動希望」の100件のうちボランティア登録された方は、51件であった。「相談」では、ボランティア活動を行う上での相談や施設からの相談、保健センターからは、障害児の対応など様々な相談が寄せられた。また、小・中学校から福祉教育として、視覚障害者の手引き、手話や点字、車いす体験の指導依頼など多岐にわたった。「問い合わせ」477件の内容は、会場、資材機材の提供や情報・資料提供などであった。

②対象者の状況別ニーズ内容

ニ ー ズ 内 容	対 象 者 の 状 況							合 計
	施 設	行 政	団 体	学 生	障 害 者	高 齢 者	そ の 他	
a.保育・遊び相手	9	36	95	0	0	0	0	140
b.見守り・話し相手	31	0	2	0	3	6	3	45
c.学習指導・福祉教育	17	24	3	0	0	0	0	44
d.通学通園介助	0	0	0	0	4	0	0	4
e.障害者等外出介助	0	0	0	0	2	0	0	2
f.入院・通院介助	0	0	0	0	0	0	0	0
g.手話通訳	0	0	1	0	0	0	0	1
h.点訳	2	0	11	0	0	0	2	15
i.朗読	0	0	0	0	1	0	0	1
j.要約筆記	0	0	1	0	1	0	0	2
k.清掃・洗濯・買い物等家事	0	0	0	0	0	0	1	1
l.食事・入浴等介助・介護	0	0	0	0	0	0	0	0
m.行事援助	25	2	13	0	0	0	0	40
n.演芸訪問	179	4	64	0	0	0	2	249
o.理容・美容	0	0	0	0	0	0	0	0
p.技術技能提供	5	1	4	0	0	0	0	10
q.その他	5	0	3	0	2	0	0	10
合 計	273	67	197	0	13	6	8	564

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は564件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で多く、内容は、施設や地域からの演芸訪問、当事者団体や保健センターからの保育・遊び相手の依頼が多く寄せられた。その他、車いすを利用している学生に対して、ボランティアで支援体制を組み保護者とともに、学内での支援活動を行った。

③受付内容別対処方法

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他	合 計
a.Vバンク登録	51	0	0	0	0	51
b.グループ紹介	27	2	4	6	0	39
c.活動紹介	17	21	1	3	0	42
d.保留(再考)	0	1	0	0	0	1
e.情報・資料提供	1	1	25	9	0	36
f.相談援助	0	0	54	0	0	54
g.講座の案内	2	0	0	0	0	2
h.Vバンク調整	0	453	0	0	0	453
i.他機関等紹介	0	0	1	2	0	3
j.制度施策紹介	0	0	0	0	0	0
k.連絡・報告受理	0	41	2	0	3	46
l.調整中	0	9	0	0	0	9
m.調整できず	2	29	0	0	0	31
n.取り下げ	0	5	0	1	0	6
o.会場の提供	0	0	0	412	0	412
p.資材機材提供	0	0	9	44	0	53
q.その他	0	2	4	0	1	7
合 計	100	564	100	477	4	1,245

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録、個別依頼により調整を行うことが多かった。

④ボランティアグループ(145グループ)及び個人登録ボランティア(47人)の活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	1,366	776	878	821	486	5,702	10,029
活動延べ人数	3,641	1,215	3,895	4,069	3,017	23,441	39,278

(2) ボランティア・市民活動の推進

①市民福祉講座の開催

○テーマ：「地域の中に共生をつくる！～みんなが参加できる社会を目指して～」

開催日	場 所	内 容
9/29	総合福祉センター 参加者36人	基調講演：「共生社会って知っていますか」 講 師：桃山学院大学 社会学部社会福祉学科 教授 石田 易司 氏
10/ 6	総合福祉センター 参加者29人	講 演：「みんなが参加できる社会を目指して」 講 師：桃山学院大学 社会学部社会福祉学科 教授 石田 易司 氏 実践報告：「地域との連携による取り組み（東大阪市の事例を通じて）」 報 告 者：社会福祉法人 東大阪市社会福祉事業団 高井田障害者センター 所長 山崎 高義 氏

②ボランティア養成事業

○ボランティア養成講座、研修会等の開講：8講座・10コース
 (年間受講人数364人、延べ参加人数2,030人)

講座名	開催期間	会場	受講人数(延べ人数)
①手話教室開講記念講演	4/19	総合福祉センター	37
手話教室(夜の部)(入門・基礎)	4/26~3/7 計40回	総合福祉センター	30(844)
手話教室(昼の部)(入門・基礎)	5/10~3/7 計40回	神田町自治会館	17(493)
②社会福祉施設等ボランティア コーディネーター・ 施設ボランティア研修会	6/30	総合福祉センター	26
③ボランティア体験 プログラム ○(コ-1) 福祉施設等でのボランティ ア体験活動	7/1~9/30	市内福祉施設等	150(307)
○(コ-2) 車いす体験	8/27	総合福祉センター	16
④朗読ボランティア養成講座	8/2~10/4 計8回	総合福祉センター	29(209)
⑤福祉教育指導ボランティア 養成講座	11/28・29	総合福祉センター	21(36)
⑥ボランティア・ スキルアップ講座	12/13	総合福祉センター	21
⑦地域型ボランティア 養成講座	2/27~3/6 計3回	総合福祉センター	17(41)

○手話教室をすすめる会 計4回

③基盤整備事業

○活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供1,048回(内訳：Vグループ559回、講座関係80回、会議等409回)
- ・機材の貸出178回(内訳：車いす29回(介助用17回、学習用12回)、点字器2回、
白杖6回、疑似体験セット14回、その他127回)

④東大阪市ボランティア基金の拡充

○ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

○第11回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業「チャリティーシネマフェスティバル」の開催
 布施ラインシネマのご協力により、多くの方に映画鑑賞を楽しんでいただいた。

○平成28年度 ボランティア基金積立実績額(円)

年度	寄付者の内訳			積立額	累計額
	企業	団体	個人		
H28	19	5	18	2,195,467	168,511,469
累計	1,203	731	997		

⑤善意銀行事業の展開

平成28年度 善意銀行寄付及び払出報告

<寄付の部>

口座種別	件数	内容
金銭口座	67	¥3,357,453-
物品口座	34	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、お菓子 他
合計	101	

<払出の部>

口座種別	件数	内容
金銭口座	15	¥2,648,186-
物品口座	34	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、おもちゃ、お菓子、日用品他
合計	49	

○交通遺児激励金の給付（20人）内、小学校入学0人・中学校入学1人・高校入学2人

○施設児童夏季林間学校の開催

と き：平成28年8月3日（水）～4日（木）

ところ：ワールド牧場、関西サイクルスポーツセンター

参加者：市内6カ所の児童養護施設56人参加

○ねたきり高齢者への見舞品（敷きシーツ）配付

⑥ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

・総会（事業・決算報告、事業計画・予算）・・・5/28

・役員会（毎月第1月曜日）計12回

・幹事会（毎月第3金曜日）計12回

○ボランティア連絡会との共催事業

・東大阪ボランティア研究集会・・・・・・・・6/18

テーマ：「楽しく笑って交流会」

・東大阪ボランティア研究集会実行委員会 計2回

⑦広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開

○第39回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加（5/8）模擬店、バザー

○ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数508件、月平均42件

※ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープで市政だよりや雑誌、一般新聞から福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンガイドサービスを行ってきた。内容は第2水曜日の午後・第3水曜日の午前に更新している。

○「テレホンガイド」の企画編集チーム会議（テレサ会議）・・・年間計3回

○社協ホームページやスクラムはーとでの情報発信、市政だより等への記事掲載

⑧ボランティアサロン（愛称あいあいサロン）の開催

年3回（6/25、10/29、2/25） 延べ参加人数：103人

・あいあいサロン企画委員会 計4回

⑨相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等：ボランティアコーディネーターの例会出席他

○「ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

○学校関係へのボランティア活動相談援助

・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業

㊦学習支援事業の支援

㊧縄手・上四条校区「サマースクール」の企画・運営補助

㊨あいあいサロンの企画・立案

「第11回手をつなぐ親の会運動会」への支援

・市内の小学校15校、中学校3校に車いす・点字器・アイマスク・白杖の貸出、体験学習指導者等（ボランティア・当事者）の紹介

⑩小地域ネットワーク活動実施校区との連携

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（29校区延べ56回）

・参加校区：縄手上四条、縄手北、枚岡西、孔舎衛、池島、成和、鴻池東、加納、弥栄、玉川、玉美、岩田西、花園北、英田北、荒川、三ノ瀬、永和、太平寺、高井田西、長瀬北、長瀬西、長瀬南、長瀬東、弥刀、柏田、八戸ノ里、意岐部、楠根、八戸ノ里東

⑪調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

- ・市町村ボランティア連絡会総会・・・・・・・・・・5/20
- ・市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・・9/19
- ・ボランティア全国フォーラム（東京）・・・・・・・・11/5、11/6
- ・大阪府市町村ボランティア連絡会設立20周年記念イベント・・・・11/13
- ・市町村ボランティア連絡会研修会・・・・・・・・・・3/8
- ・市町村ボランティア連絡会代表者会議・・・・・・・・3/8

⑫ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「はだしの会」の協力を得、ひとり暮らし高齢者を対象に安否の確認と話し相手、相談援助を行う「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に、ボランティア・市民活動センターの相談室と五条老人センター及び角田総合老人センターに設置された、シルバーボランティアセンターから安否の確認と話し相手、相談援助を行っている。

⑬NPO市民活動の推進

- 平成28年度利用登録団体件数 10団体
- 助成金情報等のメール配信

(3) 災害ボランティアセンター事業の推進

①被災地の支援情報提供

ホームページにて被災地の支援情報を掲載するほか、本協議会の各センター窓口に募金箱を設置、その他、一般市民から寄せられた募金。

○熊本地震（平成28年4月14日の地震） 義援金額4,816,485円

※日本赤十字社・大阪府共同募金会を通して、熊本県共同募金会に義援金として送金

②災害支援ボランティアの養成・啓発活動

- 災害ボランティア勉強会の開催 11回
- 災害支援ボランティアとして熊本地震街頭義援金活動への協力
- 縄手北校区自治防災会への参加、災害支援ボランティア派遣 1回
- 縄手・上四条校区サマースクールでの防災学習会の実施
- NPO法人ばあとなあ社内研修会への災害支援ボランティア派遣 1回
- 花園北校区自治会防災訓練への災害支援ボランティア派遣 1回
- かみゆ校区自治会防災訓練への災害支援ボランティア派遣 1回
- 玉美校区いきいきサロンにおける災害講演会の災害支援ボランティア派遣 1回
- 中地域ネットワーク推進会議への災害支援ボランティア派遣 1回
- 岩田西校区防災講演会の参加
- 東大阪市総合防災訓練の参加
- 施設職員向け災害研修の開催
- 防災とボランティアの日 防災パネル展の開催（市役所1階）
- 東日本大震災防災・啓発イベントの開催（市役所1階）

(4) ファミリー・サポート・センター事業の推進

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助をしたい人（援助会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が相互援助を行う会員組織で、東大阪市から委託を受け14年目を迎えた。

今年度も12時間の援助会員養成講座を年3回実施するなど援助会員の増員を図り、フォローアップ講座として、「子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当」「子どもの病気と看護の仕方」「救命救急講習」「食育講座」を開催した。

また、活動における安全を確保するための「交通安全講習」や「子どもの褒め方・叱り方」の講座を開催した。さらに「援助会員交流会」では、活動中のヒヤリハット、リスクマネジメントについて共有し、事故の要因を事前でできるだけ取り除き、起こりうる事故を認識しておくことで、安全対策につなげることができた。

今年度の会員登録数は478人で、援助活動件数は2,286件と、前年度に比べ275件増加している。これは「子どもの習い事等の援助」の依頼件数が増えたことが大きな要因となっている。

次年度は、援助会員養成講座のカリキュラム及びフォローアップ講座の内容の充実を図り、子どもの安全対策に努め地域に根ざした援助活動を目指すとともに、複雑化していくニーズにも対応できるよう、市民の声を受け止め行政

をはじめ、関係機関との情報共有・連携を図っていく。

①会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
6/21～23	東大阪市役所	安原 豊子 氏、千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏	12
10/21,26, 11/4	総合福祉センター		17
12/12～14	総合福祉センター		12

②会員登録状況（H29年3月31日現在）

援助会員	依頼会員	両方会員	合 計
137	310	31	478

③フォローアップ講座

○「子どもに起こりやすい事故の予防と応急手当（日赤）」・・・参加者 計14名

開催日	場 所	講 師
5/9	総合福祉センター	日本赤十字社大阪府支部 日赤幼児安全法指導員

○「交通安全講習」・・・参加者 計22名

開催日	場 所	講 師
7/26	総合福祉センター	大阪府布施警察署 交通課 交通総務係

○「子どもの褒め方・叱り方」・・・参加者 計30名

開催日	場 所	講 師
11/26	総合福祉センター	えじそんくらぶ奈良「ポップコーン」 楠本 伸枝 氏

○「子どもの病気と看護の仕方（日赤）」・・・参加者 計9名

開催日	場 所	講 師
12/22	総合福祉センター	日本赤十字社大阪府支部 日赤幼児安全法指導員

○「救急救命講習（消防）」・・・参加者 計13名

開催日	場 所	講 師
2/16	総合福祉センター	東大阪市消防局 警防部警備課職員

④子育て講座

○「食育」・・・参加者 計19名

開催日	場 所	講 師
9/25	若江岩田駅前市民プラザ 5F料理教室	東大阪市食生活改善推進協議会

⑤交流会

○「ファミサポ援助会員交流会」・・・参加者 計9名

開催日	場 所	講 師
3/2	総合福祉センター	安原 豊子 氏

⑥援助活動状況（H28年4月～H29年3月）

活 動 内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	145
保育所・幼稚園の迎え	738
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	3
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	281
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	8
留守家庭児童育成クラブの登校前の預かり及び送り	71
留守家庭児童育成クラブの放課後の預かり	5
留守家庭児童育成クラブのお迎え	7
留守家庭児童育成クラブ開始までの預かり	0

活 動 内 容	回 数
留守家庭児童育成クラブのお迎えと自宅までの送り	331
留守家庭児童育成クラブのお迎え及び帰宅後の預かり	30
留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり	6
警報発令時の緊急の援助	2
子どもの病後時の援助	0
子どもの習い事等の援助	522
保育所・学校等休み時の援助	0
出産に伴う子どもの預かり	0
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	36
保護者等の求職活動中の援助	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	2
保護者等の買物等外出の場合の援助	10
保護者等の病気、急用等の場合の援助	20
保護者の講習会などへの参加時の援助	4
保護者の保育負担軽減のための援助	17
新生児対応の訪問保育援助（保育補助）	48
新生児対応の訪問保育援助（同伴外出）	0
合 計	2,286

⑦ 依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	合 計
件数	56	193	143	118	241	499	463	186	130	84	173	0	2,286

Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、「指定管理者制度」で管理運営している五条・高井田老人センターとともに3施設が指定管理者として事業を運営し、老人福祉センター事業をはじめ、高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾（悠友塾）の開催など、地域福祉活動の拠点施設として位置づけ、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開してきた。

特に、元気な高齢者等が地域で互いに支え合える仕組みづくり、参加する仕組みづくりを広げていく高齢者地域支え合いセンター事業では、事業の周知が図られた反面、SOSオレンジネットワーク・事業所ふくしネットワークにおいて様々な事例が発生し、より幅広いネットワークの構築が必要とされた。そのため、長期にわたり本事業に協力いただいている企業・団体に対し「顕彰事業」を行い、更なる連携強化を図った。

また昨年からの取り組みとして、2019年ラグビーワールドカップ開催決定に伴い、東大阪市を訪れる海外の方々が高齢者が簡単な道案内ができる技術を身につける「お・も・て・な・し英会話教室」、そして老人クラブ連合会との共催で、ニュースポーツを引き続き開催し活性化を試みた。

要援護者への相談援助等を展開しているコミュニティソーシャルワーカー（以下CSW）配置事業については、複合的な課題やセルフネグレクト等の課題について、分野を超えた専門機関との連携や地域の方々の協力を仰ぎ課題解決に取り組んだ。また、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参画し、CSWと福祉の各分野におけるネットワークの構築に努めた。

さらに、社協地域担当職員（以下COW）は、地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携等について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域（東・中・西）で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関と顔の見える関係づくりを強化し、公助と共助の協働実践に向けた活動を展開した。

1. 角田総合老人センター

(1) 角田老人センター

平成28年度に当センターを訪れた市民及び利用した高齢者の延べ人数は27,046人、利用者数を月平均すると2,254人、1日平均では92人であった。今年度はこの1年間に新規の利用券を発行した人数は263人である。また、28年度利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性401人、女性793人、合計1,194人であった。

年間利用者数（開館日数：293日）（単位：人）

	男	女	計
年間	13,333	13,713	27,046
一日平均	45	47	92

※12月4日（日）は「けんこう運動見本市」開催のため開館

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

①情報の提供

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は16グループで、主にクラブ活動の同好会やシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、高齢者地域ケア会議等へ活動の場を提供し延べ6,181人が利用した。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

①生涯教育事業

○シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々に健康で、より豊かな生きがいのある生活を送っていただけるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。また新たに「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶコース」を開設し、新規受講生の開拓と介護予防推進に取り組んだ。

- ・実施期間：平成28年5月19日～平成28年12月8日
- ・開催日時：毎週木曜日 10：00～15：00
- ・内 容：「専門科目」 「歴史を学び、文化財を知る」、「福祉を知り、まちづくりを考える」、
「環境と自然を学ぶ」、「健康について学ぶ」の4つのコース
「共通科目」 下記の活動の他参加者全員がともに学び、グループワークなど、
仲間づくりができた。
＜野外活動＞「三菱重工」見学 他
- ・修了者数：76人（歴史・文化財：18人・福祉まち：9人・環境自然：19人・健康：30人）

○卓球・カラオケ・ダンスによる健康促進事業

クラブ活動以外に利用者の健康増進の為、週4回、卓球、カラオケ、ダンスを開放し、延べ6, 216人が利用し、相互の交流と自身の生きがいづくりや健康の増進に大いに役立った。

○その他の教室・講座・交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/13	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	13
4/20	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	15
4/22	映画鑑賞会	「HERO（2015）」「あん」	120
4/27	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	14
5/9	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	21
5/11	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（5/18も実施）	26
5/25	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	12
5/31	映画鑑賞会	「先生と迷い猫」「ローマの休日」	106
6/1	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（6/8,15も実施）	47
6/6	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	35
6/22	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	12
6/24	映画鑑賞会	「阪急電車～片道15分の奇跡～」 「杉原千畝～スギハラチウネ～」	90
6/29	ふれあいバスツアー	神戸方面「レザーコインケースづくりと 布引ハーブ園」	45
7/4	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	23
7/6	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	14
7/6	第1回陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	3
7/13	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	14
7/19	パソコン教室（チラシ）	ボランティアグループ指導によるチラシづくり	15
7/22	男のクッキング教室	クッキングを通じて交流と親睦	18
7/22	映画鑑賞会	「さらば あぶない刑事」「海難1890」	81
7/23	親子とうげい教室（成形のみ）	世代間交流事業	23
7/29	夏の昼下がりにコンサート	サクソによる演奏	75
8/1	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	31
8/24	椅子ヨガ体験教室	利用者による椅子ヨガ体験	20
8/25	映画鑑賞会	「家庭はつらいよ」「母と暮らせば」	144
8/25	第2回陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	3

開催日	事業名	内 容	参加人数
9/5	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	31
9/7	第3回陶芸体験教室（成形）	陶芸を通じて交流と親睦	6
9/7	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（9/14,21も実施）	42
9/24	私が歩んだ青春のつどい	大阪商業大学吹奏楽部による演奏と ボランティアグループ「すずらん」による演芸	61
9/28	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	14
9/30	映画鑑賞会	「起終点駅 ターミナル」 「エヴェレスト 神々の山嶺」	143
10/3	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	18
10/4	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	12
10/5	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（10/12,19も実施）	42
10/7	第4回陶芸体験教室（色つけ）	陶芸を通じて交流と親睦	6
10/26	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	13
10/31	映画鑑賞会	「人生の約束」「殿、利息でござる！」	156
	防犯教室	特殊詐欺等防止を学ぶ教室	38
	クッキング教室	クッキングを通じて交流と親睦	20
11/2	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（11/9,16も実施）	41
11/7	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	33
11/28	囲碁将棋交流会	囲碁・将棋を通じて交流と親睦	36
11/29	映画鑑賞会	「はなちゃんのみそ汁」「駆込み女と駆出し男」	124
11/30	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	11
12/5	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	26
12/7	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（12/14も実施）	26
12/13	パソコン教室（年賀状）	ボランティアグループ指導による年賀状づくり	12
12/19	世代間交流クッキング教室	クッキングを通じて世代間交流	19
12/21	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	13
12/22	映画鑑賞会	「海よりもまだ深く」「海街diary」	101
1/11	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	25
1/12	映画鑑賞会	「団地」「わが母の記」「ハドソン川の奇跡」 「オリエント急行殺人事件」（1/30も実施）	239
1/25	六老人センターカラオケ交流	カラオケを通じて交流と親睦	5
1/25	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	13
1/31	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	15
2/1	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦（2/8,15も実施）	34
2/6	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	29
2/7	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	28
2/16	昔なつかしおもちゃ作り	利用者によるおもちゃづくり体験	34
2/22	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	11
2/23	シニアピラティス体操	コア（体幹）を強化する体操	29
2/27	映画鑑賞会	「超高速！参勤交代リターンズ」 「天国からのエール」	129

開催日	事業名	内 容	参加人数
3/1	おもてなし英会話教室	英会話を通じて交流と親睦	24
3/2	昔なつかしおもちゃ作り	利用者によるおもちゃづくり体験	13
3/6	バランス健康体操自主学習会	自主学習会	22
3/10	弥生祭り 「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、介護予防体験コーナーの実施 他 (3/10,11の2日間)	計873
3/15	おもてなし英会話 ステップアップ	英会話を通じて交流のレベルアップ	12
3/17	健康ヨガ	健康増進のための体操	20
3/30	映画鑑賞会	「陽光桜YOKO THE CHERRY BLOSSOM」 「後妻業の女」	192

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

(クラブ活動状況)

	クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)
				週	曜	時間		
講 師 付 き ク ラ ブ	茶 道	竹田 宗恵 的場 宗和	14	第2・4	水	13:30-15:30	20	194
	華 道	清水 睦甫	21	第1・3	月	13:30-15:30	15	238
	詩 吟	森 雅声	18	第1・3	火	13:30-15:30	18	208
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部) 12	第1・3	木	10:00-12:00	20	209
			(2部) 10			13:30-15:30	22	201
	編物手芸	山野 弘子	28	第2・4	水	13:30-15:30	17	270
	社 交	吉田 吏	(男) 8	第1・3	木	13:30-15:30	20	332
			(女) 18			13:30-15:30		
	書 道	石田 雅泉	(1部) 25	第2・4	火	10:00-12:00	18	389
			(2部) 25			13:30-15:30	18	360
	民 謡 踊り	井上 美由紀	21	第1・3	金	13:30-15:30	19	319
		園 多恵	11	第1・3	金	13:30-15:30	19	99
		大塚 美佐子	15	第2・4	金	13:30-15:30	18	257
		美 術	平河 登與	16	第1・3	水	13:30-15:30	19
リフレッシュ ヨガ		齋藤 良子	15	第1・3	水	13:30-14:45	19	259
	いきいき 歌体操	いきいき歌体 操リーダー	30	第3	火	13:30-15:30	10	210
自 由 ク ラ ブ	カラオケ	(1部) 16	第1・3	水	13:00-16:00	24	218	
		(2部) 11			木	13:00-16:00	24	191
		(3部) 16				月	13:00-16:00	22
	謡 曲		9	第1・3	火	10:00-12:00	17	137
	テノコク		13	第2・4	水	13:30-15:30	18	146
卓 球		(1部) 20	第2・4	土	10:00-12:00	21	334	
		(2部) 20			木	13:30-15:30	21	361
計			392				424	5,538

(4) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

健康入浴：平成27年11月よりボイラー故障のため利用休止中。（平成29年度より廃止）

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ10人

車いす貸し出し事業：23回

(5) 介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に介護予防ボランティアによる各種教室を実施し、日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる「手作り作品教室」などを開催した。

今年度は様々な健康体操を老人センター健康づくり推進イベントとして開催し、どの事業に利用者の興味や関心が注がれるかを図り、次年度以降に活かしていくことを試みた。

事業名	実施日	内容	延べ参加人数
メロディうんどう教室	毎月第2木曜日 毎月第4水曜日	ボランティアによる運動と生活指導	632
手作り作品教室	4回	ボランティア講師による手芸教室	72
ニコニコ体操	毎月第2水曜日	ボランティア講師による介護予防教室	254
バランス健康体操	12回	姿勢改善体操	408
カーリンコン体操教室	1回	ニュースポーツのカーリンコンを利用者に体験してもらう	38
歴史探訪ウォーク	1回	ウォーキングをしながら史跡をめぐるイベント	12
計			1,415

(6) シルバーボランティアセンター事業

○ボランティアグループの活動

- ・「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区2，180件
- ・シニア地域活動実践塾修了生のボランティアグループ「きすな会」の活動支援

○ボランティア養成事業

- ・ボランティアグループ「明日葉：手芸教室」への活動支援
- ・地域型ボランティア「希望の会」「りんごの会」への活動支援
- ・認知症サポートボランティアの活動支援
- ・楽しくトライ体操推進員の活動支援及び需給調整

○弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として、体力測定と健康体操コーナーを設置した。

- ・体力測定、健康体操コーナー
 <日 時> 3月11日(土) 10:00~15:00
 <内 容> 「歌に合わせて肩こり体操」 シニア地域活動実践塾健康コース修了生

○カフェ悠友の開催

シニア地域活動実践塾の修了生が運営する喫茶コーナーを、第1月曜・第3水曜の正午から午後3時30分に開催。センター利用者やCSW・COW・地域包括支援センターの相談者にもご利用できるようになっている。

<シルバーボランティアセンターの活動内容>

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	子どもの遊び相手	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件数	25	6	0	40	0	38	0	109
活動延べ人数	49	21	0	63	0	72	0	205

<ボランティアグループ定例会>

ボランティアグループ名	回数	人数
きすな会(シニア地域活動実践塾修了生)	11	60
希望の会(地域型ボランティア養成講座修了生)	12	45
りんごの会(地域型ボランティア養成講座修了生)	12	48
オレンジ角田(認知症サポート・ボランティア養成講座修了生)	5	24
楽しくトライ体操推進員の会(楽しくトライ体操推進員養成講座修了生)	6	82

<角田総合老人センターボランティア>

グループ名	内 容	回数	人数
花壇ボランティア	正門前の花壇への花植・手入れ	2	10
カフェ悠友	センター内の喫茶コーナー運営	23	100
弥生祭りボランティア	弥生祭りのイベント援助（出演、受付、駐車場など）	1	59

(7) 三老人センター交流事業

開催日	主催及び場所	事業名	内 容	角田	高畑	五条	回数
5/30	高井田老人センター	健音体操	体操を通じて親睦、交流を深める	15	28	2	45
1/20	五条老人センター	のびやか体操	体操を通じて親睦、交流を深める	1	2	41	44
2/3	角田総合老人センター	クッキング交流会	クッキングを通じて親睦、交流を深める	21	1	2	24
計				37	31	45	113

- ・平成28年8月30日（火）三老人センター詩吟クラブが高井田老人センターにて合同交歓吟詠大会を開催。
- ・第3回 六老人センターカラオケ交流会 平成29年1月25日（水）荒本老人センターで開催。角田老人センターより5名参加。

(8) 実習生・職場体験の受け入れ

玉川中学校職場体験：平成28年11月17日・18日の2日間、学生3人を受け入れた。

小阪病院看護専門学校生：平成29年1月16日～3月2日の間、学生12人を受け入れた。

(9) 取材・視察について

今年度はワンコイン生活サポート事業、QRコードシールの配布（後述）を行ったSOSオレンジネットワークについて視察の申出があり、以下の通り対応した。

<平成28年度角田総合老人センターの取材・視察>

日	取材・視察事業	来所者
6/27	高齢者福祉・見守り 等	大阪いずみ市民生活協同組合東大阪エリア委員会（意見交換会）
11/14	SOSオレンジネットワーク事業	富士ゼロックス株式会社
11/18	ワンコイン生活サポート事業	奈良県宇陀市まちづくり協議会（視察）

(2) 高齢者地域支え合いセンター事業

元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通していきいきと活動するとともに、市民に対して認知症への理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症になった場合は地域で助け合い、支え合う地域社会を推進するため、高齢者地域支え合いセンター事業を展開している。

また、市内の各老人センターにランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な所で事業を推進するための地域拠点として役割を担い、総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめ等を角田総合老人センターが行っている。

今年度は、行方不明になった認知症高齢者の徘徊を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡張に努め、地域との連携を図り推進することができた。

①ワンコイン生活サポート事業

平成23年1月よりスタートした地域安心生活サポート事業の一つである「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活が送れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして利用会員と援助会員で構成するサポート事業を実施している。

平成28年度も地域安心生活サポーター養成講座を6回開催し、修了生のうち55名が援助会員として登録があり、実数は536名となった。また、サービスの利用を希望する利用会員の登録は98名だったが、平成28

年3月末に調査を行い、転居等と確認された利用会員の整理をし、実数は978名となり、月平均80件の利用サービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど、事業の広報を行い、地域で安心した生活ができるよう推進した。

<平成28年度 ワンコイン生活サポート事業状況>

会 員 状 況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数		0	0	5	0	9	14	15	0	7	5	0	0	55
退会数		0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	4
援助会員数		485	485	490	490	499	509	524	524	531	536	536	536	536
新規利用会員数		10	6	4	18	11	16	9	4	1	2	8	9	98
退会数		136	1	0	1	1	0	0	2	0	2	1	0	144
利用会員数		898	903	907	924	934	950	959	961	962	962	969	978	978
援 助 内 容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	食事の支度・片付け	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
2	衣類の洗濯・繕い	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	0	1	14
3	買い物	7	6	5	5	7	7	5	5	4	3	2	2	58
4	住居等の清掃・整理	27	24	23	22	24	28	25	31	28	18	22	18	290
5	庭の清掃・草取り等	9	6	9	16	13	12	17	11	7	5	3	3	111
6	ゴミ出し	3	4	4	4	3	4	5	5	3	2	3	3	43
7	電球交換	0	2	0	0	1	3	1	1	3	0	0	0	11
8	見守り・話し相手	4	4	6	5	4	5	5	5	4	5	5	5	57
9	外出の付添	2	2	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	18
10	病院通院時のお世話	8	9	6	6	5	6	6	6	5	4	3	4	68
11	入院中のお世話	0	0	2	0	2	1	1	1	0	1	0	0	8
12	産前産後のお世話	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13	換気扇など部分清掃	17	28	17	21	21	17	22	20	34	16	13	14	240
14	診察券出し	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
15	家庭の些細な修理	1	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	0	9
16	薬とり等	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	13
17	保育園の送迎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	その他	3	2	3	3	2	0	1	0	2	1	1	1	19
月別利用件数合計		84	90	82	91	87	88	92	91	93	59	55	54	966
月別利用回数合計		212	223	206	227	223	222	225	224	210	173	159	154	2458

○地域安心生活サポーター養成講座

- ① 6月21日 やまなみプラザ 参加者 5名
- ② 8月 2日 高井田老人センター 参加者11名
- ③ 9月15日 孔舎衙公民分館 参加者36名
- ④10月21日 イコーラム 参加者12名
- ⑤12月 9日 やまなみプラザ 参加者10名
- ⑥ 1月13日 ユトリート 参加者11名 (計6回開催：85名修了)

○地域安心生活サポーター研修会

- ①10月 7日 角田総合老人センター 参加者38名
- ②12月 5日 高井田老人センター 参加者14名

②介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動の支援、活動の機会を提供してきた。また、介護予防活動を広め交流する場を持つために今年度も冊子を作成配布し、情報のネットワークが広がるよう事業展開した。

(主な活動)

○介護予防ボランティアグループ紹介冊子を作成、配布した。

○12月4日(日)に角田総合老人センターで「けんこう運動見本市」を開催した。「バランス健康体操」を参加者全員で体験し、その後、各部屋で介護予防ボランティアグループ指導の下、介護予防運動を体験していただくスタンプラリーを行い、約160名の方が参加された。

③認知症等高齢者支援事業

東大阪市オリジナルのハンドブックを活用し、認知症サポーター養成講座受講後に、サポーターとして地域で活躍していただけるようサポーターの玄関に貼るステッカーを受講終了時に協力していただける方に配布した。

また、認知症サポーター養成講座の受講者のいる企業、商店等に、ボランティアの作成による「ロバ隊長(認知症サポーターのマスコット)」のぬいぐるみを置いて認知症の方に相談窓口となっていただくとともに、作成した啓発チラシを活用し地域で認知症になっても安心して生活ができるよう啓発、推進を行った。さらに、認知症サポーターのスキルアップを目指し、「認知症サポート・ボランティア養成講座」を実施し、認知症の方を対象にしたボランティア依頼への対応を目指した。講座は30名受講されそのうち4名がボランティア登録され、ケースにも対応している。

○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

※キャラバン・メイト連絡会を中心に研修会の運営、意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャラバン事業の展開を行った。

○キャラバン・メイトへの情報提供(メイトだよりの発行)

○認知症サポーター養成講座の開催調整

○東大阪市独自の認知症テキストの活用

○認知症サポート・ボランティア養成講座の開催と、修了者の会「オレンジ角田」の活動支援

○認知症サポート・ボランティア研修会

※「認知症サポート・ボランティア養成講座」修了者とSOSオレンジネットワーク登録団体及びキャラバン・メイトとの合同研修会を開催し、76名が参加した。

<平成28年度認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	7	9	14	14	6	15	15	20	4	6	14	12	136
受講者数	227	159	475	356	119	454	428	639	191	162	416	297	3,923

平成28年度 認知症サポーター養成講座 対象者別開催数

		受講対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1. 住民	1 民生委員・校区福祉委員等		1		1	1	1	1	1	4		1		1	12
	2 防災・防犯・SOSネット等														0
	3 自治会・老人クラブ・子供会		1	3	6	2	1	3		2			1		19
	4 ボランティア組織				1				1				2	1	5
	5 介護者のグループ								1			2	2		5
	6 その他一般住民ほか		2	1	2	1		2	1	3	2	1		4	19
2. 企業・職域	1 警察・消防・郵便局													1	1
	2 金融機関														0
	3 タクシー・交通機関														0
	4 スーパー・コンビニエンスストア														0
	5 医師会・歯科医師会・薬剤師会		1		1	2		1	1	1	1	1	1	1	11
	6 商店会					1								1	2
	7 その他		1		1	1		3	2	2					10
3. 学校	1 幼稚園・保育園									1					1
	2 小学校							1	2	3			1	1	8
	3 中学校												5		5
	4 高校・専門学校・大学					1		2	1	1	1	1			7
	6 教職員等						1								1
4. 行政	行政									1				1	
5. 介護サービス	介護福祉サービス従事者		1	5	2	5	3	2	5	2			1	3	29
合計			7	9	14	14	6	15	15	20	4	6	14	12	136

④SOSオレンジネットワーク事業

この事業は、行方不明になるおそれのある認知症高齢者を地域の支援者の協力を得て早期に発見できるよう、関係機関及び市内の企業等の支援体制を構築し、認知症高齢者の安全確保と家族への支援を図ることを目的として、平成25年2月末より開始した。

徘徊発生時、協力事業所として登録いただいた関係機関や事業所に、本人の身体的特徴や行方不明時の身なりなどの状況を指定のメールにて配信し、それらしき方を見かけたら情報提供に協力をいただくシステムで、利用希望の方は、家族から担当ケアマネジャーを通して住所地の地域包括支援センターに申請登録する。

平成28年度末で登録者は377名で、登録事業所は66事業所である。これまで49件（うち28年度は13件）の搜索依頼があったが、未だ発見されていない方が1人、不慮の事故にあわれた方が1人おられ、登録者及び協力者の増員が急務となった。

また、平成27年2月より、登録者に配布している「見守りトライくんシール」（印刷されたQRコードを読み取ると事務局の連絡先が表示され、素早く身元確認ができるもの）については今年度も広く啓発を行い、東大阪市民や他市の市民からも認知症の方を保護したとの連絡をいただいた。今後も多くの方にシールの存在を広報し、認知症高齢者を見守るネットワークづくりを拡充していく。

⑤事業所ふくしネットワーク事業

新聞や飲料、食材、弁当など宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みを作るものである。

平成28年度末の登録事業所は26事業所で、これまで調査依頼が29件（うち28年度は10件）、28年度においてはすでに死去されていたケースが3件あり、一刻も早く異常を察知できるよう登録企業増加を目指していく。

⑥顕彰事業

事業開始当初の平成24～26年度からSOSオレンジネットワーク・事業所ふくしネットワークに協力者として登録いただいている事業所、それぞれ25社、18社の合計43社に対し、顕彰を行った。

平成29年2月16日に東大阪役所にて贈呈式を行い、当初から登録し協力いただいている枚岡交通株式会社（SOSオレンジネットワーク協力者代表）と関西電力株式会社東大阪事業場（事業所ふくしネットワーク協力者代表）に東大阪市長・社協会長より感謝状と記念品が贈呈された。

またすべての協力企業に対し啓発用マグネットを配布し、事業の啓発及び社会貢献事業所であることのアピールに活用していただいた。この顕彰事業は今後も隔年開催を行う予定である。

2. 五条老人センター

指定管理者施設として、地域に開かれた老人センターを目指し、高齢者自身が健康づくりや介護予防に取り組む事業の展開に努めた。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業のランチとして、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりを支援している。

平成28年度、当老人センターを利用した高齢者の総数は22,743人、新たに利用許可申請した人数は172人である。利用者数を月平均すると1,895人で、1日平均は78人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は172人で、28年度利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性266人、女性637人、合計903人であった。

(利用者数) (単位：人)

	男	女	計
年間	11,697	11,046	22,743
一日平均	40	38	78

(開館・閉館の日) (単位：日)

	開館日数	閉館日数
年間	290	3

閉館事由：台風接近による大雨洪水警報発令（9/20）、施設の空調設備故障による（9/29、30）

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、東大阪ふくしだより、社協ホームページ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、

正門横の掲示板を活用し、地域住民に対して老人センター事業の啓発を行った。

(2) 教養講座、レクリエーション事業

手作り作品教室などを通して、生活のハリや趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により、明るく楽しく健康で心豊かな生活を過ごしていただけるよう開催した。今年度、粘土で作る教室を初めて開催し、市内在住の高齢者ボランティアに講師として指導いただいた。

①教養講座

開催日	事業名	内 容	参加人数
7/14	パソコン教室	ワードでアルバム作り（マウスの会）	14
7/25	手作り作品教室	粘土で作る教室（ほのぼの地蔵さん）	11
11/30	手作り作品教室	ちぎり絵教室（干支・酉）	27
12/15	手作り作品教室	粘土で作る教室（干支・酉）	15
12/20	パソコン教室	年賀状づくり（マウスの会）	6
2/10	手作り作品教室	粘土で作る教室（ちっちゃなお雛さま）	10
計			83

②レクリエーション事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/25他	映画鑑賞会 (計13回)	「ターミナル」「そして父になる」「マネートレイン」「母と暮らせば」「父と暮らせば」「怪盗グルーのミニオン危機一髪」「嵐を呼ぶ男」「スポットライト・世紀のスクープ」「母べえ」「最高の人生の作り方」「家族はつらいよ」「ハドソン川の奇跡」「NINNUJYA THE NONSUTAR」等を上映し、センターの利用促進や近隣小学校の子ども達との交流を図った。	(延べ) 504
5/19	卓球大会	ダブルス総当たり制リーグ戦	24
5/20他	ネイチャー講座 (計6回)	「一閑張り」「草木染め」「行燈」「ハートの壁掛け」「壁飾りのクリスマスツリー」「花炭と小さな壁飾り」等、生駒ネイチャークラフトクラブが講師となり、実際に山で採取したツルや木の実などで作品を作成した。	(延べ) 50
9/12	バンパー大会	ダブルスによるリーグ戦	16
9/26	重陽の集い	大道芸人、エイサーチーム舞弦鼓などによる演芸披露 (フラダンス、バナナ叩き売り、エイサー、CSW事業説明)	51
10/31	囲碁大会	スイス方式で4回戦	35
12/16	将棋大会	スイス方式で4回戦	21
1/30	新春の集い	落語のハーモニカ演奏	48
計			749

(3) 高齢者生きがい教室

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりと人と人のつながりに重点を置いて実施した。

①クラブ（講師付）・・・14クラブ

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間			
華道	勝山 美津子	第1・3	月	13:00-15:00	13	17	193
俳句	立村 勲	第2	月	13:00-15:30	14	11	145
詩吟	森山 光	第1・3	火	14:00-16:00	17	17	240
折紙	中里見 順子	第1	火	9:30-11:30	23	11	224
書道	升谷 世代美	第2・4	火	13:00-15:00	35	20	414
絵手紙	木村 初子	第2・4	水	10:00-11:30	34	19	452
茶道	檀浦 美栄子	第2・4	水	13:00-15:00	15	20	263

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間			
フラダンス	福岡 鈴	第2・4	水	1300-1500	9	19	130
ダンス	喜家村 光子	第1・3	木	1300-1500	23	18	248
歌体操	平河 美津子	第2・4	木	1000-11:30	45	18	726
手芸	谷脇 睦子	第2・4	木	1300-1500	31	19	411
新舞踊	大泊 和子	第1・3	金	1400-1600	15	18	241
民謡	植元 和子	第2・4	金	1330-1530	15	19	219
万-アルパイト	風間 愛子	第 4	金	1330-1500	10	10	88
計					299	236	3,994

②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

クラブ名	世話人	実施日			会員数	実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間			
カラオケ1部	高司 忠光	第1・3	水	1000-1200	34	18	478
カラオケ2部	橋本 頼雄	第1・3	水	1300-1500	28	18	410
計					62	36	888

③同好会（講師なし）・・・4クラブ

同好会名	世話人	実施日			実施回数	延べ参加人数
		週	曜	時間		
水墨画	徳田 義男	第1・3	月	1300-1500	63	603
民謡踊	佐々木 節子	第 2	月	1300-1530		
五謡会	西田 庫司	第 1	火	9:30-11:30		
パソコンクラブ	升谷 世代美	第1・3	火	1400-1600		

※会員数は、年度途中の入退会員数を含む

※民謡踊同好会は参加者減少により平成28年3月31日を以て休会。

④クラブ活動発表会（地域交流事業）

一年間のクラブ活動の成果を発表し、地域の方々との交流や高齢者への生涯教育の啓発をかねて実施している。

開催日：舞台発表 平成28年11月11日（参加者155人）

：作品展示・お茶席 平成28年11月16日（参加者166人）・17日（参加者167人）

参加者数：488人

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるよう「防犯講座」をはじめ、利用者や地域住民による手作り作品教室「お達人さん講座」、地域住民との交流を深めるための「夏祭り」を開催した。また近隣に住む幼児とその母親をはじめ、小・中・高校生らと世代間の交流を図った。

①地域交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
4/25他	お達人さん講座（計3回）	「丸ロンドルのポイントリング」「サザレとガラスビーズでネックレス」「ビーズと陶器でネックレス」は、利用者が講師になって手作り作品教室を開催した。	(延べ) 24
6/29	五条の里「春の講座」	「脳卒中の予防」	23
8/ 3	五条の里「夏の講座」	「気象庁ワークショップ」講演	19
8/23	夏祭り	生演奏で盆踊り、東地蔵にある作業所の模擬店、昨年度初心者卓球教室有志による子ども向け広場、近畿大学奇術部によるマジックショー、防災スリッパ配布などを実施した。	116

開催日	事業名	内容	
11/11、 11/16・17	クラブ活動発表会	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会 （舞台発表、作品展示、茶席）	488
11/25	消防訓練	体験と講話	52
11/29	五条の里「秋の講座」	「防災ワークショップ」講演と体験	20
1/28	五条の里「冬の講座」	「初心者向けチアダンス」	21
計			763

※「夏祭り」に近畿大学文化会奇術部が初出演。

②世代間交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
5/13他	あさひっこと一緒に	「鯉のぼり作り」「コマ作りとコマ回し」「クリスマスツリー作り」「写真立て作り、腹話術、水道管尺八演奏」	20
8/3	手作りおもちゃ教室	「かざ車」の会を講師に縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に廃材利用のおもちゃを作る	3
8/24	夏期映画鑑賞会	縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に	2
1/12	高校生と一緒に百人一首	読み手：詩吟クラブの会員 取り手：府立枚岡樟風高校2年生と利用者	16
計			40

※シルバーボランティアの方からの紹介で、近隣に住む高齢者の方が「あさひっこ」で腹話術を披露。

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
健康相談	保健師 楠 すみ子 氏	第1木曜日 13:00~15:00	高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている	27

(6) 介護予防、健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、介護予防などの各種健康体操教室や、利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生である利用者ボランティアの協力により開催した。

①各種教室

開催日	教室名	内容	延べ参加人数
第2・4水曜日	初心者卓球教室	卓球を通じて人との交流と健康づくりを推進	251
9/10 他	元気いちバンバン!	健康運動指導士による講座と実技（計7回）	262
5/19、27	お手軽ストレッチ	保健所理学療法士による介護予防体操	42
5/30、6/30	魔法の杖を作りましょう	ボランティアグループ「竹とんぼ」による体験と講話	54
6/27	レッツ体操	介護予防体操	29
7/ 7	七夕にヨガ	介護予防体操	24
7/15	のびやか体操	介護予防体操	26
12/19	キレイを楽しむ応援	メイクアップ講座	25
合計			713

②みんなの体操ひろば・介護予防ボランティアグループによる講座

開催日	内 容	延べ参加数
第1月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」やウォーキングによるバランス体操等 指導：ボランティアグループ「ひびき」	465
第2月曜	介護予防活動ボランティアによる頭や体を刺激するゲームと運動のレクリエーション 指導：ボランティアグループ「エンジョイ」	248
第3月曜	介護予防活動ボランティアによる「楽しくトライ体操」や妖怪ウォッチ体操等 指導：ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」「クローバー」	350
第4月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等 指導：ボランティアグループ「なかよし」	506
計		1,569

③「そよかげの会」による健康推進事業（東保健センターとの共催事業）を実施

例年は、月1回（4・8・12月を除く）第3火曜日 10時～11時30分、年9回開催。

今年度は台風による休館やクラブ活動発表会が重なったため、年間で計7回開催、延べ175人が参加。

(7) シルバーボランティアセンター事業

①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
東地区 705件

②当センターの庭園清掃ボランティア活動：4/26～10/27 計6回 延べ104人参加

③紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：東地区 3件

④地域型ボランティア「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動：東地区 6件

⑤ボランティアグループの例会等の開催状況

グループ名	内 容	回数	延べ参加数
「ひびき」	介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや次の打ち合わせ (※3グループとも介護予防ボランティア)	10	31
「なかよし」		12	24
「エンジョイ」		8	57
「あじさいの会」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	110
「クローバー」、	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	11	63
「ダンシング・クローバー」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	8	40
「レインボー」	紙芝居の制作及び実演	11	64
「あしたば」(※)	メンバーのケガ等により活動が困難となったため、平成29年2月に解散となった。	月4回	6人/1回
計(※「あしたば」を除く)		72	389

⑥ボランティア養成等の実施

開催日	内 容	講 師	参加人数
2/27	高齢者レクリエーションボランティア講座	東大阪レクリエーション研究会 宮田 良一 氏	13

⑦ボランティアへのニーズ内容

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	194	0	0	0	3	6	86	279
活動延べ人数	534	0	0	0	19	28	88	669

(8) 老人センター交流事業

・三老人センター（角田・高井田・五条）交流事業 ※詳細は角田総合老人センター報告にて参照

・平成28年8月30日三老人センター詩吟クラブが高井田老人センターにて合同交歓吟詠大会を開催。

・第3回 六老人センターカラオケ交流会 平成29年1月25日（水）荒本老人センターで開催。五条老人センターより5名参加。

(9) 実習生の受け入れ

- ・大阪商業大学インターンシップ 平成28年8月23日 3回生1名
- ・小阪病院看護専門学校生：平成29年1月10日～3月9日 2回生12名

(10) 職場体験学習等の受け入れ

- ・縄手北中学校：職場体験学習 平成28年10月25日、26日 2年生4名

(11) 高齢者地域支え合いセンター事業のランチ

①高齢者が地域でいきいきと生活していただけるよう、また認知症についての学びも深めた。

開催日	内 容	参加人数
10/14	防犯って？認知症って？	17
2/16	認知症サポーター養成講座	3
3/14	認知症サポーター養成講座	8
3/29	知って学んで認知症&骨密度	29
	計	57

②認知症の理解を深めることやねたきりになった場合、またねたきりになった家族を介護している人たちが、地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

○三老人センターで「平成28年度介護予防活動ボランティアグループ一覧冊子」を作成し、関係機関等に配布した。

○角田総合老人センター・高井田老人センターと連携して「けんこう運動見本市」を実施した。

○認知症サポーター養成講座開催に伴う会場を提供した。

3. 高井田老人センター

指定管理者施設として、地域に密着した老人センターを目指し、高齢者の生きがいを推進する事業等の展開に努めた。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）では、地域で安心して暮らし続ける一助となるよう、高齢者が高齢者を支える事業などを展開した。

平成28年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は30,771人で、この1年間に新規に利用者証を発行した人数は155人であった。利用者数を月平均すると2,564人で1日平均は105人で、平成28年1月から調査を開始した利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性416人、女性872人、合計1,288人であった。

○年間利用人数（開館日数292日） (単位：人)

	男	女	合 計
年 間	15,373	15,398	30,771
一日平均	52	53	105

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業・情報の提供）

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、「市政だより」や「東大阪ふくしだより」、「ホームページ」等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。また、関係機関等のチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

①教養講座

開催日	教 室	内 容	参加人数
5/16	手づくり作品教室	「ちりめん（押し絵人形）」の作製	47
7/5	パソコン教室	チラシづくり	15

開催日	教 室	内 容	参加人数
8/29-31	ポリマークレイ教室	「粘土アクセサリー」の作製：2回	25
9/30	押し花ブローチ教室	「蝶のブローチ」の作製	19
11/29	手づくり作品教室	「チャック付キーケース」の作製	19
12/ 6	パソコン教室	年賀状づくり	13

②教室

実施曜日	教 室	難 易 度	内 容	延べ人数
第1・3火曜	おりにふれて(折り紙)	17	折り紙でつくる干支・鶴づくり	176
第 1 水曜	写真同好会	12	写真撮影を通じて交流の輪を広げる	41
第2・4水曜	土筆会同好会(書道)	20	書道の作品づくり	533
第2・4水曜	水墨画同好会	19	墨絵づくり	184
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	18	粘土のアクセサリーづくり	114

③レクリエーション事業

開催日	事 業 名	内 容	参加人数
6/6他	映画鑑賞会(計5回)	「荒野の用心棒」「続・荒野の用心棒」「超高速!参勤交代」他、2作品を上映し、センターの利用促進を目的に開催した。	(延べ) 127
9/29	高齢者保健福祉月間事業 「学んで、笑って、 楽しみませんか!」	①健康講話「運動不足が眼に及ぼす影響について」 ②健康体操&笑い講	59
10/31	バンパー交流会	トーナメント方式によるバンパー大会	10

(3) 高齢者生きがい教室(クラブ活動)

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

(クラブ活動状況)

クラブ名	講 師 名	会員数 (人)	実 施 日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時 間		
(未生流) 華 道 (ワカ-ルリツ ヌト)	祥鶴庵 松島 愛圃	20	第 2	火	13:30-15:00	11	107
	風間 愛子	20	第 4	火	13:30-15:00	10	152
詩 吟	植田 豊鳩	20	第1・3	火	13:00-15:00	19	336
水 彩 画	平河 登與	20	第1・3	火	13:00-15:00	17	351
茶 道	奥田 光子	20	第2・4	水	13:00-15:00	18	235
書 道	今岡 節子	22	第 2	水	10:00-12:00	12	218
手 芸	坂口 富子	30	第2・4	木	13:00-15:00	19	281
新 舞 踊	山村 若温子	20	第1・3	金	13:00-15:00	21	172
民 謡	井上 美由紀	50	第2・4	金	13:00-15:00	19	697
歌 体 操	小吉 みさを	40	第1・3	水	10:00-11:30	57	2,667
歌 体 操	小吉 みさを	40	第1・3	金	10:00-11:30		
歌 体 操	小吉 みさを	40	第2・4	月	10:00-11:30		
ブザ-ブドワ-	風間 愛子	20	第 2	金	13:00-15:00	11	48
俳 句	下山 芳子	30	第 2	月	13:00-16:00	12	214
謡 曲	高木 慎一	30	第2・4	火	12:00-16:00	24	219
カラオケ		40	第1・3	土	13:00-16:00	24	397
絵 手 紙	奥田 佐江子	40	第2・4	水	13:30-15:00	20	464
計		502				294	6,558

(4) 地域交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように「学な美の講座」等を企画し、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

開催日	事業名	内容	参加人数
12/5	救急救命AED講習	「心肺蘇生法」と「AEDの使い方」や止血法等の応急手当に関する知識と技術を学ぶための講習 (講習指導：東大阪市消防局応急手当指導チーム)	22
2/16	学な美の講座	①健康講話：「骨粗鬆症について」 講師：大阪東部ヤクルト販売(株) 管理栄養士 ②気功体操 講師：気和会主宰 鈴木 和子 氏	47
1/30	地域世代間交流会	老人センターの利用者と園児との交流会の開催 ①サブローごまを一緒に作ろう！ 講師：豆玩舎(おまけや) ZUNZO 岡田 三朗 氏 ☆特別出演：紙芝居 山本 一清 氏、森下 氏 ②音楽演奏と歌の披露 長栄幼稚園 年中組のみなさん	77
2/17 2/22 2/23	第31回「クラブ活動発表会」	高齢者生きがい教室(クラブ活動)の日頃の成果を発表(舞台発表、作品展示、茶席) 相談コーナー、販売コーナー(福祉作業所の手作り品等)	826

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
生活相談	高井田老人センター館長	随時	高齢者の生活・住宅・身の上等の相談について助言、指導	0
健康相談	看護師 早崎 葉子 氏	第3水曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	15

(6) 介護予防・健康づくり推進事業

高齢者がいきいきと健康に暮らすための一助となることを目的とした、日常生活動作指導などの各種健康体操教室や利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生の協力により開催した。

①「みんなの体操ひろば」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「サボテン」による転倒予防体操等の介護予防や健康づくり体操の普及活動を実施した。(1部は毎回固定、2部は内容を変更して実施)

実施日	内容	延べボランティア数	延べ参加人数
第1・3 水曜日	<1部> ・準備体操「ラジオ体操第1」 ・ビデオ：「転倒予防トレーニング」高齢者が椅子に座ってできる体操 <2部> ・レクリエーション、講話 (内容) 介護予防、楽しくトライ体操、交通安全及び防犯講話、歌体操、河内音頭講習、食事と栄養の講話、介護保険の講話、ジャンケンゲーム、パタカラ体操、かぞえうた体操、メロディうんどう、気功体操、笑い講 など	240	1,446

②各種教室

高齢者の健康づくりを目的として、実施することにより、高齢者の自立した生活を支援した。

教室名	開催日	内 容	延べ参加数
手づくり作品教室	5/16	「ちりめん押し絵人形」の作製	47
メロディうんどう教室 (11回コース)	5/19,6/16,7/21, 8/18,9/15,10/20, 11/17,12/15, H29/1/19,2/2, 3/16	ボランティアによる運動や生活指導等	
バランス健康体操教室(1回目)	6/2,7/7,8/4 (3回コース)	姿勢改善体操	127
椅子ヨガ教室	6/20,11/7	イスに座ったままできるシニア向けヨガ	56
男性のための筋トレ講座(6回コース)	7/21,8/18,9/15, 10/20,11/30, 12/15	60代からの男性のための手軽にできる筋力トレーニング	136
ポリマークレイ教室 (2回コース)	8/29,8/31	①樹脂粘土でつくる「パープルのペンダント」の作製 ②樹脂粘土でつくる「アジアン風のペンダント」の作製	25
バランス健康体操教室(2回目)	12/1,1/19	市制改善体操	104
頭の体操教室 (2回コース)	12/1,1/19	①第1部：体操「椅子を使った体操」 第2部：折り紙作品づくり(1回目のみ) ②第1部：頭の体操	53
手づくり作品教室	3/2	「小鳥」の作製	32
計			580

③卓球、ラージボール、バンパー、囲碁・将棋等高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

(7) シルバーボランティアセンター事業の推進(人材養成推進事業)

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

①ボランティアグループの他、近隣の老人クラブ等に活動の場所を提供した。

グループ名	回数	参加人数	グループ名	回数	参加人数
SA生きがい教室	9	116	ファミリー・ヒートセンター	1	30
老人クラブ	3	77	いきいき歌体操	2	7
新舞踊会	34	128	ボランティア朗読講座	1	33
VG「ペンの会」	1	7	あいあいサロン	1	46
VG「笑顔の会」	2	22	キャラバンメイト連絡会	3	49
「東大阪市緑化」VG	3	24	ケアマネ交流会	1	58
ガイドV	10	150	認知症サポーター養成講座	1	14
詩吟会	1	7	キャラバンメイト西地区交流会	1	8
防犯教室	1	36	西地区・地域福祉ネットワーク推進会議	2	79
計		77回	891人		

②ボランティアグループの交流会・定例会の開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延べ参加数
介護予防活動ボランティアグループ「サボテン」	定例会：月1回(第4月曜日) 活動内容のスキルアップと次回の打ち合わせ	11	116

③介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

実施日時	実施場所	内 容	回数	延べ人数
第1 (木) 13:30-14:30	リープデイサービスセンター	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	8	212
第2 (水) 13:30-14:30	長瀬共同浴場		10	122
第4 (火) 13:30-14:30	フォーユー東大阪寿		5	107
計			23	441

④ボランティア養成講座等の実施

○「高齢者レクリエーションボランティア講座」＜2回コース＞～ボランティア活動を楽しみませんか！～
高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

開催日	内 容	講 師	参加人数
11/21	①レクリエーション！レッツ・ボランティア！	東大阪レクリエーション研究会	21
1/31	②エンジョイ・レクリエーション！ エンジョイ・ボランティア！		宮田 良一 氏

○「シニアまちあるき案内人ボランティア・スキルアップ養成講座」

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

開催日	内 容	講 師	参加人数
	東大阪市の歴史や文化を学び、周辺のまちあるき案内人として活動できることを学ぶ	・元文化財課協会職員 勝田 邦夫 氏 ・東大阪観光協会 大西 由起子 氏	(延べ) 115

⑤シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	清掃	朗 読	見守り	介護予防体操	その他	計
件 数	3	7	3	8	13	12	0	46
活動延べ人数	7	7	3	8	13	240	0	278

⑥転倒予防体操の普及等、介護予防活動を推進するボランティアグループ「サポテン」の活動支援と交流会を実施。

(8) 三老人センター利用者の交流事業 (詳細は角田総合老人センターに表記)

第3回 六老人センターカラオケ交流会 (参加人数 5名)

(9) 実習生の受け入れ

小阪病院看護専門学校生 平成29年1月10日～3月9日までの間 11人

(10) 高齢者地域支え合いセンター事業のランチ

認知症の理解を深めることやねたきりになった場合、またねたきりになった家族を介護している人たちが、地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

○三老人センターで「平成28年度介護予防活動ボランティアグループ一覧冊子」を作成し、関係機関等に配布した。

○東大阪市キャラバン・メイト連絡会総会のために会場を提供し、情報の共有に努めた。

○角田総合老人センターと連携して「けんこう運動見本市」の実施。

○地域安心生活サポーター養成講座の実施。

○認知症サポートボランティア養成講座(スキルアップ)を2回実施した。

○地域安心生活サポーター(援助会員)のスキルアップ研修会を実施した。

4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業が開始され12年が経過した。社会的にも課題となっているセルフネグレクトや複合多問題等の相談も増加傾向にあることから、地域の協力や分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努め、社協地域担当職員（COW）主催の地域福祉ネットワーク推進会議においても、専門機関の顔の見える関係の構築に取り組み多職種による連携支援を図った。

また、平成24年度より開催しているCSWとCOWの合同会議では、今年度もスーパーバイザーによる指導や行政の協力を仰ぎ、情報共有やスキルアップに取り組んだ。

(1) いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書の作成、CSW・COW活動報告書の概要版の作成

(2) 相談業務の資料収集と情報提供

(3) 各関係機関との連携

- ①校区福祉委員会連合会
- ②民生委員児童委員協議会連合会
- ③自治協議会
- ④リージョン企画運営委員会
- ⑤社会貢献支援員、野宿生活者巡回相談員
- ⑥基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑦障害者就業生活支援センター、自立生活支援センター、障害児者相談センター
- ⑧市内の小中学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
- ⑨福祉事務所、保健センター等
- ⑩大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑪大阪府地域生活定着支援センター
- ⑫東大阪市動物指導センター

(4) 広報啓発

- ①機関誌「東大阪ふくしだより」4/15号、10/1号に掲載
- ②「東大阪市政だより」福祉のなんでも相談（リージョン出張相談）掲載
- ③ホームページへの掲載

(5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計12回）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、平成24年度より、CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。また、今年度も引き続き、大阪教育大学の新崎准教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

- ・開催日：毎月第2月曜日
- ・開催場所：東大阪市役所会議室、角田総合老人センター
- ・出席者：新崎准教授、市福祉部福祉企画課、CSW（13人）、COW（7人）、コーディネーター

(6) CSW連携会の開催（計12回）

13人のCSWが個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて協働するために、毎月連携会を開催し、情報交換やピアスーパービジョンを行った。

(7) CSW・COW合同研究会の開催（計12回）

解決困難な事例の検討会等を行い、またスーパーバイザーの新崎准教授より、個別支援から地域支援への展開等についての助言や指導を仰いだ。

(8) COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参加

(9) 各リージョンセンター（市民プラザ）での「福祉なんでも相談」の実施

(10) 担当中学校区の主な動き

① 縄手・縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：1, 433回（高齢者46件、障害者16件、子育て中の親4件、他5件）

○主な相談事例

- ・文化的な生活をされていない独居男性の支援（地域包括支援センター・その他関係機関と連携）
- ・認知症の疑いがあるひとり暮らし高齢者への生活支援（専門機関と連携）
- ・精神障害のある子どもと家族の支援（保健センター・その他関係機関と連携）
- ・生活困窮の方へ生活の安定に向けて就労支援（地域包括支援センター・福祉事務所と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問・見守り支援（民生委員児童委員と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の転居に向けた支援

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手上四条校区福祉委員会「防災マップ作り」「敬老大会」「ひなまつり」「ふれあいサロン」「子育てサロン」「夏季サマースクール」「地域防災訓練」
- ・縄手南校区福祉委員会「敬老大会」「介護予防教室」「子育てサロン」
- ・縄手上四条校区民生委員児童委員会 ・ 縄手南校区民生委員児童委員会 ・ 東地域ケア連絡会
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者就業生活支援センター等
- ・東地域別会議 ・ 東地域福祉ネットワーク推進会議 ・ スマイルサポーター研修会

○その他

- ・五条老人センタークラブ活動発表会で、CSW相談コーナーを実施
- ・地域のサロンにて地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・瓢箪山まちづくり協議会「キューたんステーション」にて多職種によるまちかど福祉相談
- ・四条リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・小阪病院看護学生にCSW事業説明

② 縄手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：375回（高齢者35件、障害者4件、子育て中の親1件、他4件）

○主な相談事例

- ・地域で孤立されたひとり暮らし高齢者への日常生活に係る相談援助（保健センター・その他関係機関と連携）
- ・高齢者世帯への日常生活に係る相談援助（専門機関と連携）
- ・子育て中の親の生活困窮に係る相談援助（保健センター・その他関係機関と連携）
- ・精神障害ひとり暮らし高齢者への金銭管理に係る相談援助（地域包括支援センター・その他関係機関と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問・見守り支援（民生委員児童委員と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手北校区福祉委員会「車いす体験」「防災キャンプ」「敬老大会」「フェスタ」「ふれあいの集い」
- ・枚岡西校区福祉委員会「敬老大会」「はっぴーサロン」
- ・縄手北、縄手東校区民生委員児童委員会 ・ 枚岡西、枚岡東校区民生委員児童委員会
- ・東地区ケア連絡会 ・ 東地域福祉ネットワーク推進会議 ・ スマイルサポーター研修会
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者就業生活支援センター等

○その他

- ・五条老人センターのクラブ活動発表会にてCSWによる「福祉なんでも相談コーナー」
- ・地域のサロンにて地域包括支援センター等と連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・瓢箪山まちづくり協議会「キューたんステーション」にて多職種連携による「まちかど相談」
- ・四条リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・小阪病院看護専門学校の実習にCSW事業説明

③ 香津・池島中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：2, 983回（高齢者54件、障害者28件、子育て中の親4件、他7件）

○主な相談事例

- ・高齢の母と精神疾患の疑いがある子どもへの相談支援（行政、地域包括と連携）
- ・子どもを保護された精神疾患のある母に対しての相談及び生活支援（行政と連携）
- ・意思疎通が難しい兄弟への生活支援（委託相談事業所と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・成和校区福祉委員会「いきいきサロン」「クリスマス会」

- ・鴻池東校区福祉委員会「いきいきサロン」「子育てサロン」「介護予防教室」「ボランティア協力員研修会」
- ・弥栄校区福祉委員会「いきいきサロン」「健康講座」「福祉委員総会」「グランドゴルフ大会」
- ・池島校区福祉委員会「健康講座」「いきいきサロン」「子育てサロン」「介護予防教室」「100円喫茶」「老人会演芸大会」「介護予防教室」
- ・池島・成和・鴻池東校区民生委員児童委員会
- ・地域福祉ネットワーク推進会議（東地域）（中地域）
- ・子育て支援地域連携会議 ・東地域ケア連絡会 ・中地域別会議
- ・池島自治会館、新池島自治会館、盾津鴻池分館文化祭
- ・社会貢献CSW連絡会 ・子育て支援地域連携会 ・スマイルサポーター研修会
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者支援センター等

○その他

- ・山形市議会 行政視察にて事例報告
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・中鴻池リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」

④盾津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：1, 892回（高齢者13件、障害者20件、子育て中の親0件、その他7件）

○主な相談事例

- ・アルコール依存症の方の医療への繋ぎと生活支援（民生委員・福祉事務所・病院等と連携）
- ・ひとり暮らし障害者への生活安定に向けた支援。（中保健センター・民生委員児童委員・病院と連携）
- ・精神疾患のあるひきこもり状態の方の見守り支援（訪問看護・病院・就労支援事業所等と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・加納、北宮、英田北、英田南校区民生委員児童委員会
- ・加納校区福祉委員会 「ふれあい食事会」「ふれあい喫茶」
- ・グランドゴルフ大会（北宮） ・スマイルサポーター研修会
- ・（障害）中地域別会議 ・高齢者地域ケア会議中地域別会議 ・子育て支援地域連携会議
- ・社会貢献CSW連絡会 ・福祉事務所、保健センター、施設、事業所、病院等
- ・中地域福祉ネットワーク推進会議

○その他

- ・中鴻池リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：4, 167回（高齢者68件、障害者21件、子育て中の親2件、他15件）

○主な相談事例

- ・認知症状のある高齢者と知的障害の子ども世帯への支援（各関係機関、行政と連携）
- ・生活困窮している母子世帯への支援（各関係機関、病院、行政と連携）
- ・精神疾患のある子どもから認知症の母親への虐待に対する支援（各関係機関と行政と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・森河内、高井田西校区民生委員児童委員会
- ・西地域別会議 ・E地域 地域別会議 ・西地域ミーティング
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議 ・校南東自治会の高齢者食事会にて啓発
- ・福祉事務所、保健センター、居宅介護支援事業所等
- ・稲田南自治会の班長会にて啓発 ・子育て支援連携会議

○その他

- ・地域支援「長瀬川ウォーク」へ協力参加 ・ももの花祭りにて出張相談会
- ・社会貢献CSW連絡会
- ・地域包括支援センターと連携し「男性の食事会」開催 ・森河内公民分館主催の盆踊り大会
- ・楠根、森河内、高井田西校区文化祭に参加 ・意岐部校区敬老芸能大会
- ・バリアフリーな街ふせのイベントにて啓発 ・意岐部校区自治連合会敬老芸能大会に出席
- ・森河内校区介護予防に参加、啓発 ・高井田西校区敬老慰安演芸会
- ・クラブ活動発表会での「福祉なんでも相談」 ・高井田西校区敬老大会に出席
- ・大阪しあわせネットワーク相談援助技術研修会 ・西第1地区民生委員児童委員会の研修に出席
- ・楠根リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」 ・校区福祉委員会研修にて啓発
- ・西地域ケア連絡会研修

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：5,638回（高齢者96件、障害者25件、子育て中の親11件、児童6件、他16件）

○主な相談事例

- ・高齢の祖母、娘、不登校の障害児世帯。経済的な問題と児童の不登校、不穏時の問題で世帯として支援を行うため、他分野の専門機関と定期的な会議を開催し連携支援（中学校、SSW、障害、高齢機関と連携）
- ・全ライフラインが止まった精神疾患のひとり暮らし高齢者への支援（民生委員児童委員、各専門機関と連携）
- ・就労継続と生活安定のため子育て中の障害者雇用夫婦への支援（会社、精神科病院、関係機関と連携）
- ・ゴミの堆積、近隣トラブル、就労問題のある障害者への支援（民生委員児童委員、その他関係機関と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・高井田東校区福祉委員会「公民分館運営委員会・福祉委員会合同会議」「敬老大会」「盆踊り大会」「子育てサロンなないろ広場」「クリスマス会」「自主防災訓練」「文化祭」
- ・長堂校区福祉委員会「子育てサロンめだかっこ」「敬老大会」「ひとり暮らし高齢者の食事会」「文化祭」、長堂校区子ども会育成連絡協議会「子ども防災」
- ・長堂女性の会「作って食べて語る会」にて講師行う「健康講座」
- ・意岐部校区自治連合会「敬老芸能大会」
- ・西第1地区民生委員児童委員研修会
- ・校区福祉委員会連合会研修会
- ・高齢者ケア会議地域別会議（F・G地域）
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害児者相談センター、地域包括支援センター学校、精神科病院等
- ・意岐部校区民生委員児童委員会「子育てサロン」
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議
- ・西地域ミーティング
- ・社会貢献CSW連絡会

○その他

- ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」
- ・地域支援「長瀬川ウォーク」へ協力参加
- ・「バリアフリーな街ふせ」イベント広報、開催協力、CSW啓発
- ・地域包括支援センターと連携し「男性の食事会」開催
- ・特定非営利活動法人びよびよ会へ地域担当職員と連携し見学、COW・CSW啓発
- ・布施駅前リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・精神科領域の関係機関との連携、交流会へ出席
- ・大阪しあわせネットワーク中河内ブロック相談援助技術研修会へ出席
- ・スマイルサポーターフォローアップ研修会へ出席
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

（1）地域支援活動

社協地域担当職員（COW）が概ね各リージョン区に1名配属され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。

また、日常的に取り組まれている、いきいきサロンや食事会等で地域の活動をされているボランティアや老人会の支援、また障害者の参加など幅広い地域支援に取り組んだ。

さらに、平成26年度よりコミュニティーソーシャルワーカー（CSW）とCOWのコーディネーターを角田総合老人センターに1名配置し、さらなる地域福祉の向上とセーフティネットの強化に努めた。

- ①地域の協働により『蔵』を集いの場として作り上げる取り組みが行われた。
- ②地域サロンがより身近で開催されるように巡回型のサロンが開催された。
- ③『男子厨房に入るべし』と男性向けの栄養料理教室が開催された。
- ④男性のみを対象とした『おやし喫茶』が定期的で開催された。
- ⑤地域の各種団体・障害当事者・学校が連携し防災キャンプが開催された。
- ⑥小学校と地域の連携により、高齢者疑似体験や認知症キッズサポーター養成講座が開催された。

(2) 専門機関との連携強化

①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は平成24年度から取り組んでおり、専門機関における連携強化のため、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人”“複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉の推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを展開していくために開催している。今年度で5年が経過し、分野を超えた専門機関同士の顔の見える関係づくりができつつあり、多職種連携のスムーズな支援へと発展している。

地域	開催日	内 容
東	6/2	架空事例検討会「高齢者支援から同居家族の問題がうかびあがった事例」 (参加者57名)
	11/4	「気になる人、気になるお家」について (参加者61名)
	3/10	「これは困った!!」～その時あなたはどうしましたか～ (参加者47名)
中	6/29	「防災」～地域で考える～ (参加者37名)
	10/25	「防災」～地域で考える～ パートⅡ (参加者40名)
	2/28	「防災」～地域で考える～ パートⅢ (参加者30名)
西	7/29	「作ってみよう!自分たちの地域の福祉マップ!」 (参加者28名)
	2/6	「ひきこもりの理解と基本的な関わり」～どう連携していくか～ (参加者38名)

(3) 小地域ネットワーク活動の展開(実施校区福祉委員会:全45校区)

①活動内容

- 個別援助活動:見守り・声かけ訪問、配食サービス
- グループ活動:ふれあい食事会、いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、グランドゴルフ、日帰りバスツアー、研修会

②小地域ネットワーク活動の充実

- 介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が161回実施した。
- 災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動をいかし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

③小地域ネットワーク活動研修会の実施

於:イコーラムホール

開催日	事業名	内 容
11/29	研修会	「さまざまな活動から見る福祉のまちづくり」 ①基調講演「福祉のまちづくり」 ②事例報告Ⅰ「共に認め合うまちづくり(障害の理解)」 ③事例報告Ⅱ「子どもをまもるまちづくり」 ④事例報告Ⅲ「交通安全は安心なまちづくりの第一歩」 ⑤想いと力を合わせる組織づくり(協働による組織づくりの重要性) 119名参加

④小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動実技指導	21	36
②口腔衛生指導	7	6
③栄養指導	12	13
④健康講座	32	87
⑤認知症サポーター養成講座	15	17
⑥ボランティアスクール	1	0
⑦広報啓発活動	1	2

小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
①災害時要援護者等防災訓練	17	17
②タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

6. 日常生活自立支援センター

(1) 日常生活自立支援事業

日々の暮らしに支援が必要な方々の福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理をお手伝いすることにより、地域で安心して生活を送ることを目的としている。

この一年間の利用状況は、新規利用契約を39件締結したが、死亡や施設入所、親族や成年後見人等の選任による管理などによりサービスを終了するケースが47件あり、利用件数は359件となった。

契約の終了に際しては、利用者の金銭や保管物品を引継ぐ相続人等が不明なケースが多くあり、その手続きに時間を要した。

また、成年後見人や福祉事務所、病院、作業所、施設、地域包括支援センターや居宅支援事業所などの関係機関から3,149件の生活相談があり、サービス利用希望は129件の相談受付があった。

利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、この段階では利用意思確認ができていない対象者が多く、内容を詳しく聞き取り、関係機関と連携して申込者順に面談を進めている。利用希望者に対して、丁寧かつ分かりやすく制度説明を心がけているが、時間を要することが多かった。

○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

対象者の分類		年 度	27年度 (参考)	28年度
1. 利用件数（年度末現在）			367	359
区 分	認知症高齢者等		129	127
	知的障害者等		76	76
	精神障害者等		162	156
2. 新規利用契約件数			72	39
3. 契約終了件数			41	47
4. 利用申込受付件数（初回相談援助件数）			176	129
5. 相談援助件数（4の初回相談援助件数を除く）			5,190	3,149
区 分	認知症高齢者等		1,860	1,254
	知的障害者等		977	582
	精神障害者等		2,345	1,311
	不明・その他		8	2
6. サービス派遣件数			7,820	7,470
区 分	認知症高齢者等		2,108	1,955
	知的障害者等		1,165	1,734
	精神障害者等		4,097	3,781

(2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、東大阪市から事業委託を受け、平成25年1月1日より開始した。判断能力が不十分なために浪費や依存症等があり、生活課題を抱えた生活保護受給者の安定した社会生活、日常生活の維持と自立助長を目的とする事業である。

平成28年度も福祉事務所から新たに3件の支援事業利用申請兼同意書を交わしたが、調査訪問途中で取り下げとなる死亡や転出などにより終了するケースがあり、対象者は10人になった。判断能力が著しく低下した対象者については、成年後見制度の市長申立をおこなう支援対象者について検討した。

平成29年度においても、利用者の社会生活・日常生活の維持と自立助長を図れるよう生活保護ケースワーカー等関係機関と連携を図り、事業を推進していく。

(3) 市民後見推進事業

誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が開催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習（4日間）、実務講習（9日間）に参加し、参加者の把握や施設実習（4日間）にかかる調整など、事務局として補助的な業務を行った。（養成講座の期間：6月～3月までの約10カ月間）

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会（年8回）に事務局として補助的な業務を行った。昨年10月には、大阪家庭裁判所から市民後見人の受任案件が打診されている。現在、本市で1名が後見活動を展開している。

①平成28年度 市民後見人養成講座の参加人数

オリエンテーション	基礎講習	実務講習	修了者	登録者
23人	2人	1人	1人	1人

②市民後見人バンク登録者・受任状況

年度	～H26	H27	H28	計	
バンク登録者数	12人	12人	1人	23人	
市民後見人の受任数	1件	1件	0件	2件	※うち1件終了

③専門相談（弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	1	0	1	1	1	0	0	2	1	1	0	0	8

④地域別バンク登録者研修の開催

（於：東大阪市役所）

日時	内容	講師	参加人数
3/7 14:00～16:00	相続の基本と市民後見人が対処する終了事務業務	司法書士 高山剛氏 市職員・社協職員	11人

7. 基幹型地域包括支援センター（角田・荒川）

一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目指し、平成18年度の介護保険制度改正により地域包括支援センターが設置され、10年が経過した。今年度は、新たに3カ所の地域包括支援センターが設置され、市内に22カ所となった。そのうち本協議会は2カ所を運営し、基幹型地域包括支援センターの役割を担っている。基幹型では、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整・推進することを目的に設置された東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局を担っている。今年度に開催運営した会議は、機関等代表者会議（1回）、企画運営会議（12回）、高齢者虐待防止専門会議（12回）、地域別会議（7回）、高齢者生活支援等会議（24回）、個別支援策検討会議（752回）の6会議808回となった。

担当の各地域包括支援センターが開催、運営する個別支援策検討会議に出席し、高齢者虐待事案や困難事案等の問題解決に向けてセンターと協働して対応を行っている。

また担当地域においては、健康づくりや介護予防への取り組みと多職種連携のための会議を開催し、ネットワークの構築に取り組んだ。

(1) 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (見込)
角田	280	318	374	325	427	352	400	416	337	350	342	323	4244
荒川	405	445	570	531	610	598	539	603	584	547	553	581	6566

相談内容内訳

項目	相談件数	相談者				相談内容（重複相談含む）						
		本人	家族	ケア	他	介護保険	介護	福祉サービス	保健医療	家族関係	介護予防	他
角田	4,244	329	370	207	3,338	2,401	2,040	40	88	837	35	1,529
荒川	6,566	661	828	1,228	3,889	5,231	2,098	242	1,228	2,193	32	2,113
合計(見込)	10,810	990	1,198	1,435	7,227	7,632	4,138	282	1,316	3,030	67	3,642

食の自立支援事業（配食サービス） 利用決定にかかる調査	角田	荒川	合計
	5	29	34

(2) 介護予防支援（給付管理数）（見込）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角田	214	207	206	204	212	204	195	198	201	197	190	197	2425
自プラ	65	64	66	65	69	73	73	74	74	73	73	67	836
他プラ	149	143	140	139	143	131	122	124	127	124	117	130	1589
荒川	476	475	495	488	480	488	482	492	474	465	468	464	5747
自プラ	81	65	64	64	63	65	67	72	74	73	80	83	851
他プラ	395	410	431	424	417	423	415	420	400	392	388	381	4896

(3) 地域介護予防推進事業

<角田>

開催日	回数	場所	テーマ	講師	参加人数
第1 (水)	12	岩田自治会館	楽しくトライ体操	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	173
第2 (木)	12	岩田公民分館	おしゃべりカフェ	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	238
第4 (月)	11	八戸ノ里ニューカイト Y集会所	健脳エクササイズ等	地域包括支援センター角田	146
第4 (金)	11	岩田自治会館	体操、コグニサイズ等	地域包括支援センター角田	370
開催日	回数	場所	テーマ	講師	参加人数
4/6		岩田自治会館	お手軽アクセリチャムを作ろう	地域包括支援センター角田	7
4/12		くすのきプラザ	わらじストラップにチャレンジ	地域包括支援センター角田	12
4/26		くすのきプラザ	和菓子作り	和菓子専門店「白穂」	26
5/10		くすのきプラザ	わらじストラップにチャレンジ	地域包括支援センター角田	9
5/11		岩田自治会館	折り紙で脳の活性化	地域包括支援センター角田	6
5/13		岩田公民分館	体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	10
5/17		春宮住宅 10棟集会所	楽しくトライ体操、頭の体操 生活習慣病予防について	アーバンクア稲田 地域包括支援センター角田	47
5/24		くすのきプラザ	玉川中学校区を学ぶ	地域包括支援センター角田	12

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加人数
6/ 1		岩田自治会館	認知症予防DVD観賞 交流会	地域包括支援センター角田	8
6/23		春宮住宅 10棟集会所	楽しくトライ体操、頭の体操 生活習慣病予防について	アーバンケア稲田 地域包括支援センター角田	39
6/28		くすのきプラザ	薬剤について	河内薬剤師会 川口氏	16
7/ 2		岩田自治会館	笑い与健康について	地域包括支援センター角田	8
7/ 6		岩田自治会館	SOSカガ ネットワークについて	地域包括支援センター角田	2
7/21		春宮住宅 10棟集会所	楽しくトライ体操、頭の体操 生活習慣病予防について	アーバンケア稲田 地域包括支援センター角田	25
7/26		くすのきプラザ	熱中症対策について	大塚製薬	14
9/ 4		稲葉第二自治会館	コグニサイズ レクリエーション等	地域包括支援センター角田	20
9/ 7		岩田自治会館	介護者家族の会 「認知症について」	地域包括支援センター角田	9
9/16		春宮住宅 10棟集会所	楽しくトライ体操、頭の体操 生活習慣病予防について	アーバンケア稲田 地域包括支援センター角田	32
9/27		くすのきプラザ	身体のストレス緩和とスレ ッチについて	喜馬病院 理学療法士	14
10/ 5		岩田自治会館	介護保険制度について	地域包括支援センター角田	9
10/18		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	14
10/25		くすのきプラザ	身体介助の方法について	喜馬病院 理学療法士 今井氏・林田氏	18
11/ 2		岩田自治会館	福祉用具について	介護用品和奏 山崎氏	7
11/22		くすのきプラザ	応急手当についての知識と 技術を学ぶ	東大阪市中消防署	19
12/ 7		岩田自治会館	デイサービスについて	リビリ特化型デ イビス リアイ ヒューマンライフケア東大阪	12
1/11		岩田自治会館	ヘルパー制度について	ヘルパーステーション マスコット	12
1/24		くすのきプラザ	スマホ・ケータイ安全教室	NTT docomo社員	10
2/ 1		岩田自治会館	出張相談会・ミニ講座	地域包括支援センター角田	5
2/21		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田	8
2/28		くすのきプラザ	岩田西小学校MAPを作成	地域包括支援センター角田	6
3/ 1		岩田自治会館	出張相談会・ミニ講座	地域包括支援センター角田	2

<荒川>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加人数
第2・4 (木)	23	長瀬人権文化センター	健康体操	地域包括支援センター荒川	460
第2 (水)	10	わかば温泉	みんなの体操とゲーム	介護予防ボランティアグル ープ「サボテン」	80
第4 (火)	9	長瀬人権文化センター オレンジルーム	福祉用具について	福祉用具事業所 ファーストケア	45
4/ 2		長瀬北公民分館	血圧について	地域包括支援センター荒川	71

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
4/19		弥刀公民分館	地域包括支援センターについて	地域包括支援センター荒川	71
4/21		長瀬人権文化センター調理室	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター荒川	35
5/24		弥刀公民分館	薬の管理・服薬方法について	布施薬剤師会	47
5/24		長瀬東公民分館	介護予防体操	PT・OT・STの会	20
6/19		小若江会館	地域包括支援センターについて	地域包括支援センター荒川	12
7/ 2		民生委員宅	地域包括支援センター・振り込め詐欺防止事業・熱中症について	地域包括支援センター荒川	22
11/27		小若江南自治会館	介護保険について	地域包括支援センター荒川	16
12/13		弥刀公民分館	介護予防体操の啓発	地域包括支援センター荒川	123
2/12		蓮の広場	認知症・おれんじメモについて	地域包括支援センター荒川	22
3/28		長瀬東公民分館	認知症の理解と振り込め詐欺防止について	地域包括支援センター荒川 布施警察署	29
3/28		弥刀公民分館	介護予防体操	PT・OT・STの会	40

(4) 地域包括支援センター連絡調整会議 12回（毎月第3木曜に開催）

(5) 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加数
8/24	角田総合老人センター	「消防職員との意見交換会」 ～消防職員に尋ねてみたいこと～	東大阪市消防局 警防部警備課 職員	31
9/14	角田総合老人センター	「楽しくトライ体操」 ～実施のポイントと配慮事項など～	財団法人 大阪YMCA 主任 仲原 成岳 氏	28
9/16	東大阪市役所	○管理者対象 生活支援コーディネーター業務研修	大阪教育大学 教育学部 准教授 新崎 国広 氏	9/15
9/29				37 36
10/ 5	東大阪市役所	○担当者対象 生活支援コーディネーター業務研修	大阪教育大学 教育学部 准教授 新崎 国広 氏	10/5
10/26				45 45
10/17	角田総合老人センター	「高齢者虐待対応における法的根拠を学ぶ」 ～組織的な対応を目指して～	東西法律事務所 弁護士 上津 亮次 氏	32
12/20	角田総合老人センター	○全職員対象 地域診断の必要性 ～あなたの把握している地域の特性は？～	千里金蘭大学 看護学 教授 尾ノ井 美由紀 氏	36
10/12 11/30 1/18 2/15 3/ 8 3/30	角田総合老人センター 他	○保健師・看護師対象 ・地域特性の把握方法 ・地域看護診断の実際 ・地域診断の実際を学ぶ	千里金蘭大学 看護学 教授 尾ノ井 美由紀 氏 畿央大学 大学院健康科学研究科 教授 山崎 尚美 氏 准教授 堀江 尚子 氏	延べ 144

○東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回 数	内 容	事 務 局
機関等代表者会議	1	委員35人	基 幹 型
企画運営会議	12	委員15人	基 幹 型
地域別会議	7	市内7地域に分け、1回開催	エリア内の 地域包括支援C
個別支援策検討会議 (虐待疑い事例に関与 する会議573回を含む)	752	複数の問題が絡み合い、単独の機関では支援困難な事例が 年々増ってきている。 虐待事例では 本人のみならず養護者へも継続的な支援が必要となっている。	担当地域の 地域包括支援C
高齢者虐待防止 専門会議	12	保健センター(東・中・西) 福祉事務所(東・中・西) 保健所健康づくり課、地域包括ケア推進課 医師、精神科医師、弁護士	基 幹 型
高齢者生活支援等会議	24	校区自治連合会・校区民生委員会・校区福祉委員会・ 校区老人クラブ連合会・医師会・歯科医師会・薬剤師 会・居宅介護支援事業者・通所介護事業所・訪問介護 事業所など担当地域で活動する地域福祉活動団体、福 祉・介護・医療機関で構成する。 ※担当地域包括支援センター毎に設置し、1回開催 ※2中学校区を担当している地域包括支援センター (3カ所の内、2カ所)がそれぞれの中学校区毎に 会議を開催している。	担当地域の 地域包括支援C

○地域ケア会議参画申出数 (H28.11.15 現在)

地 域	A	B	C	D	E	F	G	合計(延べ数)
参加数	112	129	137	159	127	221	176	1,061

※複数地域に参画している事業者あり

(6) 地域別会議

①第1回地域別会議

地 域	テーマ	参加人数
A 9/28	「介護保険が変わる？」～4月から始まる「総合事業」を考えよう～ 1. 講 演 講師：ノーマルライフ在宅サポートセンター代表 生活支援コーディネーター大阪府指導者 前田 正道 氏 2. 質疑応答	54
B 9/29	「高齢者が安心して暮らせるまちづくり」～みんなで支えようスクラムを組んで～ 1. 講 演 講師：大阪教育大学教育学部 准教授 新崎 国広 氏 2. 質疑応答	97
C 10/4	「体験介護から見えてくる認知症ケア」～自分の事として考えてみよう～ 1. ①地域の方による認知症介護体験を聞く ②講 演 講師：社会福祉法人 由寿会 認知症相談支援・研修センター結 センター長 石川 進 氏 2. SOSオレンジネットワーク事業の説明	114
D 9/21	「認知症支援について考えよう」～認知症初期集中支援チームって何？ 1. 講 演 講師：社会福祉法人 キリスト教ミード社会館 淀川区オレンジチーム 管理者 森 俊文 氏(看護師) 2. 地域包括支援センターがかかわった事例より学ぶ	110

地 域	テーマ	参加人数
E 9/26	「認知症の人を支えるために」～当事者・介護者・支援者になることを考えて～ 1. 講 演 講師：社会福祉法人 由寿会 認知症相談支援・研修センター結 センター長 石川 進 氏 2. 質疑応答	59
F 9/30	「認知症の方とともに生きるまちづくり」 1. 講 演 講師：社会福祉法人 由寿会 認知症相談支援・研修センター結 センター長 石川 進 氏 2. SOSオレンジネットワーク事業の説明	122
G 9/29	「どうなる？介護保険」～総合事業ってなに？～ 1. 講 演 講師：ノーマルライフ在宅サポートセンター代表 生活支援コーディネーター大阪府指導者 前田 正道 氏 2. おれんじメモの活用における報告会	133
参加延べ人数		689

(7) 個別支援策検討会議

個別支援策検討会議	角 田	荒 川	基幹型以外	合 計
() 内は虐待事例	346 (256)	387 (301)	19 (16)	752 (573)

(8) 広報活動（地域包括支援センターパンフレット）

- ① 関係機関（福祉事務所・保健所、保健センター・警察署・消防署・人権文化センター・老人センター）
- ② 市内の医師会会員・歯科医師会会員・薬剤師会会員
- ③ 市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④ 東大阪市民生委員児童委員協議会連合会および校区福祉委員会連合会

(9) 学生を対象とした活動

開催日	対 象	講 義	内 容
10月	大阪市立大学医学部 (看護学科4回生)	在宅看護学分野実習	同行訪問等（1名につき4日間） 計10名受入

(10) 東大阪市内在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	行き先	テーマ	内 容	参加人数
3/23	万博記念公園	ほっとひと息 リフレッシュ しませんか？	在宅で介護している介護者が日頃の悩みや体験を話し合 い、介護疲れを癒すことを目的に企画	9

IV. 玉串保育園

1. 定員120名の保育と待機児解消の促進として12%の枠外入所を実施した。保育理念「子ども一人一人を大切に、健全な発育および地域福祉の推進を図りながら、保育所保育を積極的に増進する」に基づき、「はだか・はだし保育」を保育の基本方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などのカリキュラムをとおして、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つ保育活動の展開を実践してきた。
2. 地域子育て支援事業では、登録制「ドレミファランド」（1クール7回）を実施した。在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子どもにとってもお友達作りやコミュニケーションの場として事業展開できた。

保健センターとの連携で、育児相談事業「保育所体験事業」（1クール10回）を実施した。保育園における子育て支援のニーズは高く、公民分館に向く「お出かけ保育」として「スクスクランド」（月2回）「ぴよぴよランド」（月1回）等のあそびの広場では、校区福祉委員会との連携によりさらに子育て支援の幅を広げることができた。月2回の「園庭開放」は地域にも浸透し、季節ごとの取り組みも成果を上げることができ、ボランティアグループによる取り組みを導入することができた。

また平成21年度からスタートした大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における 地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。

さらに、一時預かり保育事業においては、保護者の就労支援やリフレッシュなど、様々な保育ニーズに応えていくことができた。

3. 世代間交流事業としては、主に年長児が行っている総合ケアセンター「八戸ノ里向日葵」の利用者と定期交流会、近隣地域の玉串老人会や玉串すみれ苑への訪問を通して交流を図ることができた。また中学2年生の職業体験、高校生の夏期ボランティア体験、デュアル実習、大学生の保育実習などの受入を実施した。

（年間行事）

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	1	・平成28年度保育開始	5	2	・子どもの日の集い
	2	・第38回入園式		6,20	・のびのびキッズクラブ
	8~20	・クラス懇談会（期間中6日間）		9	・絵画指導
	8,22	・のびのびキッズクラブ		10	・うたあそび
	11	・保護者全体説明会		11	・親子遠足
	12	・うたあそび		13	・防犯訓練
	13,27	・体育あそび		16,17	・身体計測
	14	・交通安全指導		17	・内科検診
	18,19	・身体計測		17,24	・わんぱくフェスタ合同練習
	20	・誕生会		18	・誕生会
	21	・避難訓練		18	・体育あそび
	25	・絵画指導		19	・手話指導
	26	・防犯訓練		24	・歯科検診
	28	・手話指導		27	・避難訓練
	6,13,20	・スクスク・ぴよぴよランド		11,18	・スクスク・ぴよぴよランド
18 他	・ドレミファランド（2回開催）	2 他	・ドレミファランド（5回開催）		
1 他	・園庭開放（4回開催）	6 他	・園庭開放（4回開催）		
6	1~30	・個人懇談会（2・3・4・5歳児）	7	1,2	・合宿保育
	1	・絵画指導		6	・絵画指導
	3	・わんぱくフェスタ		7	・七夕の集い
	3	・玉美苑交流会		12	・うたあそび
	3,17	・のびのびキッズクラブ		13,27	・体育あそび
	8	・幼児クラス遠足（ドリーム21）		14	・プール閉まり
	13	・防犯訓練		15,19	・身体計測
	13,14	・身体計測		16	・楽しい夕べの集い
	14	・うたあそび		19	・避難訓練
	15	・誕生会		19	・誕生会

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
6	17 18 20 21 22,24 23 1,8 6 他 3 他	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練 ・保育参観 ・じゃかいいも掘り ・プール開き ・体育あそび ・手話指導 ・スクスク・ぴよぴよランド ・ドレミファランド（3回開催） ・園庭開放（4回開催） 	7	20 20 21 6,13,20 4 1 他	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯訓練 ・のびのびキッズクラブ ・手話指導 ・スクスク・ぴよぴよランド ・ドレミファランド（1回開催） ・園庭開放（4回開催）
8	3,31 9 10,24 12 12,13 17,18 18 19 19 3,10,17 5 他	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画指導 ・うたあそび ・体育あそび ・避難訓練 ・お弁当の日 ・身体計測 ・手話指導 ・防犯訓練 ・誕生会 ・スクスク・ぴよぴよランド ・園庭開放（4回開催） 	9	2,9 5 12,13,14 13 14,28 14,15 15 15 16 16 16 7,14 5 他 2 他	<ul style="list-style-type: none"> ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練 ・クラス懇談会 ・うたあそび ・体育あそび ・身体計測 ・お月見会 ・手話指導 ・防犯訓練 ・敬老の日の集い ・誕生会 ・スクスク・ぴよぴよランド ・ドレミファランド（3回開催） ・園庭開放（5回開催）
10	1 1 6 7~31 11 12,26 16 18 19 20 21 23,26 26 27 27 28 31 5,12,19 17 他 7 他	<ul style="list-style-type: none"> ・創立記念日 ・運動会 ・幼児クラス遠足・お弁当の日 ・乳児個人懇談会（Q、1歳児） ・うたあそび ・体育あそび ・避難訓練 ・防犯訓練 ・保育参観 ・手話指導 ・秋祭り ・身体計測 ・なかよし運動会 ・誕生会 ・地域交流事業 ・のびのびキッズクラブ ・ハロウィンパーティー ・スクスク・ぴよぴよランド ・ドレミファランド（3回開催） ・園庭開放（4回開催） 	11	2 8 8 9,16 11 11,18 14 14 15 15 25 2,9,16 14 他 4 他	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画指導 ・内科検診 ・うたあそび ・体育あそび ・防犯訓練 ・のびのびキッズクラブ ・避難訓練（消防署来園） ・身体計測 ・手話指導 ・誕生会 ・玉串老人会交流会 ・スクスク・ぴよぴよランド ・ドレミファランド（2回開催） ・園庭開放（4回開催）

月	日	行事内容	月	日	行事内容
12	3	・生活発表会	1	4,5	・お弁当の日
	5	・園内マラソン、乾布摩擦開始		6	・新年こども会
	6	・往生院民具資料館見学（5歳児）		10	・うたあそび
	7	・絵画指導		11,18	・体育あそび
	8	・避難訓練		13,20	・のびのびキッズクラブ
	9	・おもちゃつき会		16	・手話指導
	11,25	・のびのび		16	・身体計測
	12	・防犯訓練		17	・誕生会
	13	・うたあそび		19	・防犯訓練
	14	・体育あそび		20	・絵画指導
	15	・手話指導		24	・避難訓練
	15	・地域交流事業		24	・玉串小学校見学
	16	・身体計測		16,23	・スクスク・ぴよぴよランド
	19	・誕生会		27	・ドレミファランド
	22	・クリスマス会		13 他	・園庭開放（3回開催）
	7,14,21	・スクスク・ぴよぴよランド			
	5 他	・ドレミファランド（2回開催）			
	2	・園庭開放			
2	1	・絵画指導	3	1~7	・クラス懇談会
	2	・節分の集い		1	・絵画指導
	7	・避難訓練		1,8	・体育あそび
	8,9,10	・作品展		2	・ひなまつり会
	8,22	・体育あそび		3	・のびのびキッズクラブ
	14	・うたあそび		4	・玉串小学校見学（5歳児）
	14,15	・身体計測		4	・平成29年度新規面接
	15	・進級卒園記念写真撮影		7	・防犯教室
	16	・誕生会		8	・防犯訓練
	16	・手話指導		8,9	・身体計測
	17	・のびのびキッズクラブ		9	・すみれ苑訪問（5歳児）
	21	・おわかれ遠足、お弁当の日		9	・手話指導
	23	・地域交流事業		10	・おわかれ会
	24	・玉串幼稚園交流会		10	・誕生会
	29	・クラス懇談会		13	・避難訓練
	1,8,15	・スクスク・ぴよぴよランド		14	・うたあそび
	20 他	・ドレミファランド（2回開催）		18	・卒園式
	3 他	・園庭開放（4回開催）		24	・地域交流事業
				27	・新喜多中学校吹奏楽部演奏会
				1,8,15	・スクスク・ぴよぴよランド
				6	・ドレミファランド
				3 他	・園庭開放（5回開催）
					・平成28年度保育終了